京城日報

十五日夕刊

本紙定價　一部金二錢五厘　一ヶ月金六十五錢　[illegible]
廣告料　五號活字　[illegible]
發行兼編輯人　[illegible]
印刷人　[illegible]
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社
電話　[illegible]

時間表　[illegible]

○政府民黨妥協困難

民黨は頻りに段總理の辭職を要求するを以て政府と民黨との妥協は頗る困難なるべしと觀測さる（北京電報）

○英海軍獨飛行船撃沈

英國海軍は北海に於て獨逸飛行船一隻を撃沈したり（倫敦電報）

▲英國艦隊は白耳義沿岸を砲撃し敵飛行機九臺を破壊したり（路透電報）

○英海軍々令部組織

英國に於てはジエリコ提督を部長とする海軍軍令部を組織したり（紐育電報）

▲英國海相サー、エドワードカーゾン氏は下院に於て發表して曰くジエクコー提督を部長として愈々英國軍々令部組織されたりと（倫敦電報）

○露國陸相辭職説

露國陸相グチコフ將軍は這回辭職したりとの説あり（紐育電報）

○獨逸宰相の演説

伯林に於て半公式に發表せられたる處に據れば獨逸宰相ベートマン、ホルウエッと氏は十五日戰爭の目的に就き演説すべし（紐育電報）

○追加豫算

査定終了す

大藏省に於ける本年度追加豫算の査定は十四日を以て終了し豫算總額一億二千萬圓中二割削除せられたり（東京電報）

○中立又復會合

中立議員中の紅葉館組は第二回の會合を催ふすべく花井代議士外四十六名に勸誘狀を發せり（東京電報）

○滿鐵と奉天

若し鮮鐵滿鐵の併合實行の曉に於ては或は滿鐵本社が大連に在りて其全體を統轄することは馬鞭も腹に及ばざるの憾みあるべければ滿鐵本社の奉天移轉を見るべしとの説を爲す者あるも確聞する處に據れば滿鐵本社の移轉は決して近く其の實現を見ることなきも唯だ運輸部のみは是非共之を奉天に移すの必要あれば該部の幹部を奉天に移し更に副總裁一名を駐奉せしむる事となるべしと（不久）

○膠州の新鐵鑛

山東膠縣管內七寶山一帶に鐵鑛發見されたり面積凡そ七方餘支里にて鑛脈は顯然として露出せり最近鑛業家曲東課長なる者採掘を出願したるより農商部より調査の爲め鑛政司僉事翁文灝を同地に派遣せり（青島）

○總督邸晩餐會

長谷川總督は既報の如く十五日午後七時より入京中なる山梨中將を官邸に招待晩餐會を開く軍よりは秋山司令官師團よりは立花中將憲兵隊よりは古海司令官並に各幕僚總督府よりは武官副官參列す

○政務總監動靜

山縣政務總監は十四日朝奉天著同日は市中を視察し十五日朝奉天發撫順炭坑を視再び奉天に歸り十六日朝奉天發列車にて安東經由歸任の筈なり

○海洋觀測著手

總督府新造水產警備汽船鵜丸は海洋觀測の準備全く成れるを以て水產課松野技手以下從事員搭乘し十五日午前八時釜山解纜第一次朝鮮海峽觀測の途に就けり

○定例長官會議

十五日は定例長官會議日なるより長谷川總督以下各部長官局長所屬官署の長等は午前十時より總督府第一會議室に參集重要政務に就き協議打合せの上正午散會したり

○監獄官會議（第二日）

監獄監督官會議第二日は十五日午前九時より總督府第二會議室に開會し國分司法部長官統裁の下に直ちに日程に入り午前は諮問午前は協議事項ありて午後四時閉會したり

○試補任命

十四日附を以て左の通り任命ありたり

任朝鮮總督府試補　年俸六百圓下賜（各通）

陸軍三等計手　內田修一
松本茂
早田福藏
長谷川宏

○光榮に浴したる平南の絹布

十日夕刊所報の如く奠都五十年記念博覽會出品の本道絹布類は畏くも皇后陛下の御買上げを蒙むりたるが此の光榮に浴したるは平壤染織所の七色緞官紗及び道機業講習所の細布にして前者は鮮人の經營に係り道よりは毎年五百圓の補助を給して獎勵し其の誇りとする製織物は黃、赤、萌黃、其の他艷麗眼も覺めるばかりの七色に織出せる全朝鮮に比類なき精巧品にて審査の結果金牌を受領し居れり又機業傳習所の細布は恩賜授產事業の一として教養せられつゝある兩班儒生の子女が織出したるものにして是亦染織所の製品に劣らず特に審査辭退の爲受賞の沙汰に及ばざりしも金牌の價値充分なりと審査員は等しく讚異の眼を瞠りたる程なりと（平壤）

○李王御歸還期

李王殿下は十四日釋王寺に御着同地御滯在二日の上十六日午後六時二十五分南大門驛著御歸還の筈なり

○山梨中將發期

入京中なる山梨中將は十六日退京北鮮方面視察の途に著く筈なり

○石塚總裁東上

石塚東拓總裁高瀬理事の兩氏は吉田參事を隨へ十五日午前八時三十分南大門驛發列車にて株主總會列席のため東上したり總裁の歸期は未定なれど高瀬理事は往復約二週間の豫定にて歸路大阪に立寄るべしと

○芳賀院長出張

芳賀總督府醫院長は十五日朝南大門驛發列車にて木浦へ出張せり

○郷津檢事正歸任

金浦、江華、仁川等の檢事事務巡視の爲め過般來出張中なりし郷津京城地方法院檢事正は松原書記隨伴十四日午後六時三十七分仁川よりの列車にて歸任せり

○金澤博士退京

總督府囑託金澤博士は十五日南大門驛發夜行列車にて退京す

○倉知鐵吉氏通過

中日實業副總裁倉知鐵吉氏は十五日朝南大門驛通過歸東せり停車場にては折柄來合せし美濃部鮮銀總裁並に東上の途に就かんとする石塚東拓總裁等と會談したるが副總裁は此行特種の要務を帶び渡支せしに非ず南京長沙方面を視察して後北京に入り中日實業の株主總會に列席し目今歸東の途にあり云々と語りゐたり

○伊藤軍醫正出張

憲兵隊司令部附伊藤軍醫正は十五日朝木浦に出張す

○三本理事歸任期

久しく上京中なりし鐵道局營業課長三本武重氏は十六日南大門著夜行列車にて歸任の筈なり

○英領事代理出發

橫濱駐在英國領事代理グアットキン氏夫妻は數日來滯京中の所十四日夜南大門驛發列車にて京城出發奉天に向ひたり

○芳川寛治氏歸東

入京中なりし芳川寛治氏は十五日午後八時三十分南大門驛發列車にて歸東せしが美濃部總裁等の見送りありたり

○柳川中學生退京

傳習館職員生徒九十二名は十六日碧蹄館に赴き同夜出發の豫定の所連絡船の關係にて十五日午後七時五十分發歸途に就く事となれり

○大分農學校生徒退京

大分農學校生徒一行四十七名は十五日朝南大門驛發列車にて永登浦に向ひたり

○白頭山の分界

山巓は支那領と決す

國境方面に於ける臨時土地調査局の土地調査は地形測量を除く外殆んど終了せしが其の所領に疑點を存せられゐたる白頭山は國境定界碑其他の關係より此程支那領に歸屬すべきものと確定したり但し白頭山の山池面積廣漠なる其の全部が支那領たるに非ず山巓の所謂天池附近にて朝鮮側より八九合目までは吾が領土に屬すべきものなりと

○鮮銀調査分課

朝鮮銀行にては既報の如く十五日より調査局を第一課第二課に分つ事となり同日附左の如く課長を任命せり

調査局第一課長を命ず　同事　星野德治

同　第二課長を命ず　同事　清久鐵男

而して第一課にては鮮滿洲を根幹とし支那並に內地の金融經濟に關する事務を執り第二課は主として歐米殊に東露領に關する事務を管掌すと

○鮮銀の外國課

鮮銀營業局外國課は十五日より獨立して事務を開始したるが課長には藤井源輔氏事務取扱をして就任せり尙は同課長は久しく同局長の下にありて目下倫敦に出張中の水間美濃氏歸朝の上就任すべしと云ふ

○振替送金開始

鮮銀にては既報の如く同行本支店に當座預金の取引を有する向の[illegible]無手數料送金たる振替送金制度を十五日より實施したり

○廻金料の低減

鮮銀の金利方針一策

鮮銀行にては鮮內金利統一並に引下方針の一策として同行各店間の內鮮並に鮮滿間現金送金並に廻金手數料の大低減を十五日より實施したるが之れを從來に比すれば百圓に付三錢の大引下げとなる由而して其の結果內地並に滿洲に本支店並に緊密の爲替關係を有する鮮內各普通銀行の爲替節減となり自然金利の緩和を來すべしと

○柳川人茶話會

柳川及び其附近出身京城在住の有志は十四日午後七時より京城日報社來賓閣に於て茶話會を開きて入京中の柳川中學傳習館松田、江副、調三教諭以下職員生徒九十二名を招待したるが出席者立花師團長以下主客合せて百廿餘名にて湖崎氏の談話に次で岡部本社長は朝鮮見學上留意すべき要點に關し[illegible]所感を述べ最後に立花中將は古戰場[illegible]陸發展に於ける朝鮮の立場に關し熱心懇切なる講話をなし有益なる茶菓の饗應あり、尙ほ中村[illegible]諸氏の懐舊談あつて森氏の發聲にて傳習館萬歳を三唱し十一時散會せり

○尼崎浦鹽航路開始

大阪尼崎汽船部にては今回大阪より門司、釜山を經て浦鹽[illegible]航路を開始することに決し[illegible]一船として同部汽船神代丸を運航せしむる爲め同部大阪支店長淸水德三氏は十四日朝入港釜山連絡船高麗丸にて來釜同船の入港を待合せ十五日午後同船に乘船居留民打合の爲め浦鹽に向へり（釜山）

○浦鹽移出米八百噸

大阪尼崎汽船部汽船神代丸は同部大阪、浦鹽間第一回航船として十四日正午浦港米八百噸を積載し十五日午後浦鹽に向け出港す（釜山）

□棉の木浦より

山崎生

五月十三日

○十三日夜東雲に於ける來賓招待宴を以て棉作十周年記念會は目出度終了致し候。此二日間の模樣は概略電報の通りなれば省略し可申候。木浦否、全羅南道として最も意義ある此度の企てが、盛况裡に終了したるは主催者側も被招待者側も共に滿足の次第に候。但し此間に於ける何處の記念會長福田有造氏以下委員諸氏の苦心、疲勞、推察に難からず。用意周到なる福田會長ありたればこそ望外の成功を收め得たるなりと語りたる一人は、溫厚篤實にして、因より左もある可きこと尤もと存じ候が、○棉作の記念會に列席して「棉の木浦か、木浦の棉か」などと申せば、聊か棉に醉ひたる觀あれども、全く此頃の木浦を吹く風は潮風にはあらずして棉風にはあらざるかと疑はしめ申候。市中の飾物は申すに及ばず飲食店頭の飾棚も總べて棉印、棉の女中までが陸地棉、繰綿などと云ひ居り候。棉に對する觀念が普及し居る樣は之にても察せられ候。併し、數年前までは內地にて持て餘みたる陸地棉の種子を木浦の商下島へ試作したるに濫觴すと聞きては、普及の迹なるに驚かざるを不得候。

○數字は更に雄くべき事實を證明致居り候。乃ち過去十年間の獎勵に因りて、全南棉作付段別は四萬町步を算し、之に慶尚南北、忠淸南北を加ふれば五萬町步に達し產額五百萬斤價格二百萬圓に上り候。此二百萬圓は全く無より有を生じたるものと申し、之が爲めに地方農家の經濟を潤し、國稅の徵收に益したること測り知る可らず候。而して其獎勵費を問へば百萬圓に過ぎずとのことに候。されど過去十年間苦心の跡を顧れば、獎勵當局者中には農民の迫害を被り屢々危地に陷り、傷害を受けたるものもあり、又た苦心の結果强度の神經衰弱症に罹されたるもの等もありて、寧ろ今日の狀況は奇蹟の如くなりと中村技師は述懷致居り候。○過去は過去として、木浦は棉に對して今や第二期に入りたる譯に候。此棉を如何に有利に處分す可きかといふ問題は即ち是れに候。最初原棉の儘にて移出せられたるものは、數年前より繰綿工場の勃興に因りて加工品として移出せらるゝに至り、更に年々產額を增加して止まざる趨勢は遂に紡績工場の設立を促すの盛况を呈し、此頃內地一部資本家を代表し紡績工場設立の計畫を爲しつゝある某代議士も木浦に滯在致居り候。木浦人士の注意は此紡績工場設立計畫に對して頗る緊張致し居る有樣に候。不一。

═仁川═

▲間島視察團　間島觀察團七十數名は十七日午前京城著仁川觀察は二十四日にて同日直ちに京城に向ふ由

▲鮮米大阪相場　大阪に於ける鮮米の在荷は漸次減少するに伴ひ期米正米は暴騰的昇騰を演じ更に引緩むべき模樣なく殊に鮮米は各產地の急騰に昨今殆ど沒交渉の姿なれば一般精米業者は休機せるも有り內地米に肩替する等各自最善策を講じ居れり果して近來產地より當市は鮮米の影を見る能はざるに至らん相場は木浦上格十五圓五十錢高千穗十五圓四十錢仁川改良十四圓五十錢

▲力行會演藝會　岡山縣力行會にては十七日午後六時より歌舞伎座に於て演藝大會を催ほす由にて玄海琵琶師喜多村翠光氏の松の間[illegible]大隊長あり

南北滿洲

滿洲より歸りて

西海生

▼……山島の尾の方なさ、小生は南北滿洲各地に對する卑見の一端を書き續け漸く其の終りに到達した、茲に此の記事の一小部分でも閲讀された、寛容な讀者諸彦に小生は心から謝意を表する次第である

▼……久しく滿洲を旅して朝鮮に歸り、偖て何事を先づ頭に感ずるかと云ふ、滿鮮統一など云ふ六ケしい問題は暫らく措き、朝鮮は滿洲に比し頗る住心地のよい土地だと云ふ事である、在鮮內地人の中には如何にも朝鮮が荒涼で殺風景で堪へられぬやうに嘲つ向もあるが、之れを滿洲の茫々たる平野、漠々たる砂塵、酷烈の寒氣、殆んど語るべき山水なく、眺望に堪ゆる風物なきに比すれば、半島の天地は實に吾々の生活に快適であつて其の天惠の豐かな事を讃せずに居られない

▼……南北滿洲各地ドコに行つても、吾等の常に口にする米が朝鮮產たと云ふ事は、何だか此點に於て滿洲の價値を高めるやうな氣がして愉快である。コジつけて云へば朝鮮は白米的に在滿內地人集團地を占領して居るともされやう乎

▼……餘程以前より在滿移住鮮人は米作をやつてゐるのではあるが、滿洲米作の將來は如何であらう？忌らく大した事はあるまい、何故と云ふに土地の廣濶な遼陽以北は寒氣が強く殊に早寒を催す事、河水の灌漑に供せらるゝもの少なく、殆んど悉く掘抜井戶によらねばならぬ事、支那人は米作せず、故に廣大の面積に米作せんとすれば、夫れ丈けの移住鮮人を雇さねばならぬ、これが色んな關係上困難だと思はるゝからである

▼……關東都督府や滿鐵では多年研究の結果、米作必らずしも不可能ならずと結論されてはゐるが、果して其公稱の如く滿洲に水田三百萬町を作付する事は事實に於て空望であらう、餘程よく行つて其の一割の三十萬町步ではあるまい乎、それも餘程前途遠からうと云ふ人あり矣、小生もさう思ふ

▼……それに滿洲產米は油氣と味がない、パラ〳〵してゐる、滿洲の內地人は將來も矢張り美味の鮮米を其食膳に上すであらう、鮮米の下り坂を見さは決して增せずとも漸減の滿洲行はあるまい、少なくも滿洲米が非常に殖ゑて內地や朝鮮の市場を壓倒するやうな事はありさうに思はれぬ

▼……關東州內と、鐵道附屬地とは、吾が官憲と滿鐵の行政が行き渡つてゐるから、道路もよく整備してゐるが、一歩支那の內陸に入り、若しくば列車の窓から蒼茫たる平野を望むと、そこには道と云ふ道を見出す事は困難である、馬車も人も皆畑の中を步いてゐる、滿洲より鴨綠江を渡つて朝鮮に入ると、民度以上の道路がすぐ目につく、月並だが朝鮮政の有難味だと思ふ

▼……滿洲の各地を遍歷し、如何にも直覺的に活氣橫溢の觀を覺ゆるのは、支那馬車の故と小生は信じてゐる、驛に下ると一頭立て二頭立ての客馬車が、勢ひよく集團し、町に入れば、そこにも此處にも疾驅せる馬車を觀る、朝鮮が靜的に感ぜらるゝのは色々理由もあるが、馬なく、馬車なき一事も慥に大なる原因ではないか

▼……支那人はよく働らく、早い話しが朝鮮人とは大分異ふ、現に朝鮮には內地人車夫は可なり居る、しかし鴨綠江を越ゆれば、そこには一人の內地人車夫も見出す事は出來ない、鮮支人の勞働力の差は、其の邊にも窺はれるやうである、小生等は、此の行旅度か汽車中で夜を明したり、日を暮したりした、夜を明した時、まだ未明より野面に働らく支那人を見た、又日暮れには茫漠たる野に、夜の幕の下りる迄勞働してゐる支那人の黑影を目睹した

▼……農法は朝鮮の集約的なるに異なり、滿洲は土地廣きため粗放大農式らしい、然し其主產物が大豆と云ふ世界的のもので量は莫大だし、燃料の撫順炭が無限、低廉な勞力が無限なのは滿洲各界の景氣を活氣立てるに重要な要素であらう（了）

═開城═

▲芳賀院長來開　芳賀總督府醫院長は十三日來開朴宇鉉氏の案內にて名所古蹟を見物し即日歸京せり▲白井辯護士　當地辯護士白井水城氏は訴訟用にて十三日海州に出張せり▲小學生登山　開城小學校第五年以上の生徒は職員の引卒にて十四日松嶽山登攀の壯遊を試みたり▲白蔘種圃査　開城白蔘は近年特に聲價を揚げ來りたるが一方不正種子販賣者も少なからず其筋に於ても之等の取締及び其改良獎勵の計畫あるやに聞き及びたるが武田模範場技師は去十二日直江農業教師並に申開城郡書記と共に實地株種圃を視察し種々の調査をなせり

═清州═

▲清州電氣配當　清州電氣株式會社は本年第十回決算期に際し年五分の配當を行ひたり▲スタール博士來清　スタール博士は全北觀察の歸途十四日清州に來り當地に一泊の上十五日報恩郡俗離寺の觀察に向ふ筈なりと

人事消息

▲牧山耕藏氏（代議士）十四日夜大田より歸京

▲小倉武之助氏（大邱電氣會社長）十四日夜入京山本旅館へ

▲陳喚鉉氏（中華民國法學士）十四日夜入京二見旅館へ

▲酒岡光哲氏（京都商業會議所會頭）十三日朝退京

▲新田猶藏氏（釜山辯護士）同上

▲木谷〃助氏外七名（大〃米穀商鮮滿視察團）十四日夜退京

▲小川瑛太氏（會社員）同上

▲中村精七郞氏（同書業）同上

▲渡邊新次郞氏（石橋實行重役）同上

▲岡田榮太郞氏（辯護士）十五日朝內地より歸京

▲栗原勇氏（步兵少佐）十四日夜內地より釜山著直ちに進城へ

▲廣安慶正（淨土宗開教總監）十五日夜入京　當分本町三丁目開教院に滯在す

□木浦所見

烏兎

煙突を數ふる街の若葉哉
名物を賣る角店や風光る

○

靜軒

頰白の囀り浦に鳴る汽笛
青麥や海へなだれし山の畑

泰恩寺詣

和田京南

—大野遊會の日—

往十里にて
牛車遲々菜の花つゞく往十里

鷺島渡船場にて
此岸に群衆渡舟を待てば柳絮ちる

奉恩寺にて
菩提樹も若葉す古寺の山門に

米國出兵の報を携へて 米國領事館を訪ふ

『代議院は余の志を貸し……』—義勇師團を率ゐて歐洲戰場へ赴かんとするルーズベルト氏—

晩春青葉のそよぎ薫風を身に浴びて貞洞なる米國領事館を訪れた米國に於いては最近國會に於てルーズベルト氏の佛國遠征請願が却下されたがと思ふと又候下院に向つて更に氏の佛國遠征案が提出された斯うなると米國代議院も大激論の末漸く其の陸軍法案協議員に訓令を發して元老院の修正案を復活しルーズベルト氏の

△米國義勇師團を 統率して海山千里佛國に向つての出征を許可せしむる事を決議したとの事である こんな騒ぎを他所にして德壽宮の外壁に沿ひ歩を運べば新緑滴たる白楊の下の物靜かなる米國の領事館に達する刺を通じて來意を傳へると此所の副領事カーテス氏が愛想よく面會して呉れた氏は悠揚迫らない色白の好紳士、如何にも平和相な態度である

△今日は……結構 な御天氣で』と初對面の挨拶を述べると莞爾しながら『實際良い天氣になりました日本は少し遅ふ樣ですが此の京城は米本國に善く似た氣候です暑くも無し寒くも無し……ソーレーさんに御會ひでしたか？』ソーレー氏と云ふのは此所の領事其の人である今日は留守の樣に見ゐた『所で此度ルーズベルト氏が義勇軍を指揮して

△佛國に遠征なさ ると云ふ』と氏は早速ベルを押して京城日報を取り寄せて示された多少說明に及ぶと『未だ此方へは何等の通知も無く情報も無いのです御承知の通り米國の新聞等は一ケ月も後る事ですし其れに新聞より幾分詳論した雜誌類の如きも甚だしく遅れて到着するのですから何とも

△私としては申上 げる事が出來ません……』とくるりと彼方を向いて覺束なげな日本語で『私知りませんハツハヽヽヽ』と笑ひながら『そりや恐らく戰ひませう……前墨國遠征米軍司令官だつたパーシング將軍が今度は佛國に派遣せらるヽ米軍司令官に任命せられたと云ふ事ですからね……獨逸は甚いです……』と聊か憤慨の態であつた記者は早速

△其のパーシング 將軍遠征任命の事に關しては何か本國から御通知でもありましたか？』と質問すると氏は『いや別段通知と云ふ譯ではありませんが或る新聞で知りました……こんな有樣ですから此頃本國では是非戰を交へ樣と云ふ意氣はありますね』等と云ふ記者は氏が當事國の外交家たる地位に對して餘り多くを語らない

△樣子を見て話題 を換へ『此度の戰爭は隨分永い樣ですが何時終局を告ぐるでしよう？』と質問を發して見た所氏は『そうですね今年中には六ケ敷しいでしよう多分來年には型が付き相です』と案外事も無げに言ひ放つた記者はグツトバイを告げた

米國は已を得ず出兵する 曰く『ル氏の顔出はお切匙だ』

▲ロ▼國家が婦人を徴集するならば喜び勇んで戰場へ出て勇敢に戰ふであらう▲ロ▼

桑港ブレチン新聞記者 ベシー、ビーチ嬢談

桑港に於ける親日新聞として聞えたるブレチン新聞婦人記者ベツシー、ビーチ嬢は戰時に於ける日本支那露國其他英佛伊等の社會狀態を視察通信するの任命を帶び日本内地を經て入京十五日本社を訪問したるが語つて曰く我米國も今回愈々佛國に出兵する事になりました私は元來戰爭には反對の意見を持つて居るものであります國際間の紛議は仲裁裁判に由つて解決せらるべきものであらうと思つて居ますしかし軍國主義の

□獨逸が餘り に權力を弄して居ますから此の軍國主義を打破しなければ眞の世界平和を求められない處から我國も已むを得ず出兵するのであります、又例のルーズベルト氏も

□出征を望ん で居たが代議院は遂に氏の出征許可を決議したとの事であるル氏は陸軍の大佐であるが今回佛國に出兵する米國兵にペルシング少將と云ふ立派な司令官が定められて居るから

□ル氏の顔を 出すのは甚だお切匙の事と思ひますル氏は元來權力を悅ぶ人で餘り好ましくない人であります、私は婦人參政論者の一人で米國加州に於ては既に

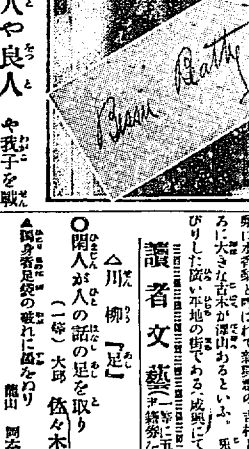
□婦人が參政 權を得て居る元來人間の世界は男女相俟つて存在して居るのであるから其の一方のみ進歩して其の一方が獨り社會から取殘されて好いといふ理由はありますまい、何處までも

□男女は相共 に併進して人生の福祉を得なければならぬ早晩婦人の參政權は世界中の男子から要求するやうに成るでありませう何故ならば男子も自分の

□連添ふ婦人 が自分と同等の位置を有するものでなければ滿足する事が能きないで有りませう、私共婦人參政を叫ぶ者は國家及社會に盡す義務に於ても亦

□男子と同樣 ならん事を希望して居ります若し國家が私共婦人を兵士として徴集し戰場に送るならば私共は悅び勇んで戰に臨み最も勇敢に戰鬪を行ひます女に取つては其の愛らしき

□戀人や良人 や我子を戰場に送つて一人クヨ〳〵と家庭に物思ひに耽つて居るよりも勇ましく戰場に驅け出して命を捨てる方が如何ばかり容易い事でありませうと氣焔萬丈



◆世界漫遊の米國新聞記者ベシー、ビーチ嬢

釋王寺の 李王殿下

李王殿下御一行の特別列車は十四日午後三時十分永興を發し四時五十分元山を通過して同六時釋王寺に著せり折柄

◇松翠を洗ふ 雨ありしも新緑の山は愈青く溪流を染めて橋に召されし殿下の行列も襟の緻に染まりつヽ過ぐ一行は四十分にして晴嵐亙る禪堂に入り殿下には牡丹瀟める庭に水色の周衣を召されつヽ暮れ行く雪峯山の夕景を愛でられつヽあり尚ほ

◇夜に入りて 映月樓より表門に亙りて數千の國旗提灯を連ね禪坊の夜を環る溪流のせヽらぎは愈幽邃の趣を加へつヽあり十五日は滯在十六日御歸還の豫定なり（釋王寺にて十五日午前一時特派員發電）

◇奥の院御登山

釋王寺に於ける李王殿下は十五日朝御宿寶明堂より新緑の谷間を御登攀あり御出發以來の御元氣には近侍の人々も悅び居れるが午後一時よりは更に境内及び奥の院に登られ親しく雪峯山の雄景を御覽ある筈猶十四日夜は聽湖殿五百羅漢の前にて盛大なる勤行ありたるが燦々と輝ける蠟燭の灯影に貴族及び女官の參拜絡繹時ならぬ賑ひなりき（於釋王寺特派員發電）

草に放火して 虎を防ぐ

咸北富寧郡富居面雷山洞の國行林より去る二十五日正午頃發火し里民數十名出動七十五町歩（損害二百圓）を燒失し同日午後六時頃鎭火せり原因取調べの結果同里の朴挺脩なるもの山中にて木皮採取中數十間の前方に猛虎一頭出現し將に襲撃せんとするより已むなく身邊の雜草に放火し身を以て免れしが其の火が延燒したるものなりと

大阪相撲初日

大阪相撲夏場所六月一日初日を出し來る廿五日番付發表を爲す筈（大阪電話）

難破九隻 黄海道延平島の暴風浪

黄海道海州郡松林面延平島にては昨今漁季の爲め各地より入り込める漁船多數なるが本月七日夜來暴風起り翌八日午前五時頃暴風浪の爲め港内碇泊の漁船は概ね錨綱を切斷され岩角或は船艦と船艦衝突して沈沒破損せしもの少からず ▲忠南唐津郡松嶽面漢津里李明謙外二名乘組の三十石積 [illegible] 名の百石積 ▲ [illegible] 名の九十石積 ▲ [illegible] 外四名の九十石積 ▲ [illegible] 名の五十石積 ▲ [illegible] 外二名の五十石積各漁船の九隻は何れも船體を粉碎され乘組員は辛くも上陸避難せしが全羅南道木浦生れの漁夫朴某（三一）は遂に行衛不明

降誕祭と汽車賃割引

來る二十八日釋王寺に於て恒例に依り釋尊降誕祭擧行につき鐵道局にては參詣人の便宜を圖り葛麻、元山、文川、高原及び永興の各驛に於て釋王寺驛行三等二割引往復乘車券を發賣することヽなりたり而して發賣は二十七、二十八の兩日にして通行期間は發賣の日より二十九日迄なりと尚二十八日元山高山間の左記貨物列車に三等客車を聯結し參詣客の便を圖るべしと

▲元山驛發午前七時四十分釋王寺驛著午前八時五十六分

▲釋王寺驛發午後六時十八分元山驛著午後七時三十分

掻つ拂ひ 高陽郡龍江面東幕前科一犯金三奉（三二）は四月二十九日五月八日の兩日に龍山元町二丁目西角某方外一箇所にて靴一足宛（合計十六圓）を竊取し龍山分隊の手に逮捕さる

猩紅熱 京城明治町二丁目百五番地西村たま（二）は十三日發病十四日猩紅熱と診斷され目下順化院に入院加療中

隨從記 金谷生

咸興の印象 城川江と大平野 —第六信—

◇李王殿下展墓の爲めに御成りになつた咸興の町は誰れにも城川江と大平野とを以て印象さるヽ土地である船で行けば元山港を出て西湖津に上陸、それより輕便鐵道四里六町の道程を一時間で著くところ、廣い平野の中に盤龍山の松山が突出したところの下が街である。

◇這回李王殿下の一行は陸路永興から自動車で疾驅し既に五里も手前の定平といふところからは始終廣い田畑の坦道を驅せた、それは即ち朝鮮三大平野の一と呼ばれる咸興の平地であつた、耕地は畓が約五千町歩田が約一萬一千町歩で廣袤實に十四方里と稱せらる。

◇更に自動車が城川江上三百間の長橋を渡れば河畔に青き楊柳の並木さへ——咸興は飽までも水と平野の街であつた、此の地は由來李朝の太祖李成桂大王の居られたところとして其古き一族にわたる人々は何れも太祖武勇の譽れを誇る郷人と稱ばれそれが京城に出づれば兩班になるのであつた

◇しかし太祖はこれ等北方の豪族ともいふべき郷人の人々を首都の京城に招かなかつたが郷人は相も變らず光榮ある李朝の一族として悅むでゐるといふ

◇それかあらぬか十一日の殿下御成りの當日には遠近語り傳へて十數里の途を遠しとせずして集つた者が沿道に堵を爲し且つまた街は各戸に店舖を閉ざしての奉迎振り、さすがに元山以來味はされた李朝發祥の地といふ感じが痛切に〳〵響いたのであつた。

◇それに這回李王殿下の展謁せらる本宮の御殿は殿下より二十七世の百十七年前の第一世李安社大王の舊邸であつて到る處古い李朝の匂ひがする、またずつと昔しは扶餘族の居た土地で元の領地となつた時には哈蘭府と呼ばれまた久しく女眞族の居た土地であるといふ

◇目下の戸口は三千六百三十二戸一萬六千二百〇四人内内地人が二千五百〇三人である土地の名物は米、麥、大豆の穀物から有名な咸興の商賈であつて毎月陰暦の二七の日の市日には附近の人々は勿論遠く山奥の人々が集まり [illegible] 内鮮人の [illegible]

◇新設師團の歩兵第七十四聯隊の兵舍建築工事も人氣よく土地の人々は一層の元氣、近く電燈も點けたし上水道も早く設けたいとの希望があるとか

◇何分奥地は城川江の上流につゞく大森林だけに燃料がよいとなれば頗る大きい、名物の咸興梨は水香梨と呼ばれて新興郡の吉村といふところに大きな古木が澤山あるといふ、兎に角のんびりした廣い平地の街である（咸興にて）

讀者文藝（一等に五十錢の郵券を呈す）

△川柳「足」

（一等）大邱 佐々木初心

〇閑人が人の話の足を取り

▲肩身狹い足袋の破れに氣をわり 龍山 岡本小草子

▲二の足を踏で好運とりにがし 京城 旭 英

▲出た足に碎手頭を痛めてる 釜山 藤井生

▲足早に行過ぎてから振返り 京城 大野生

▲持參金頭の拙い面に足し 龍山 多美郎

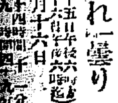
苹果の花盛り

湖南線黄登驛から西の方約五町程の處に大果樹園を經營して居る森谷農場目下 [illegible] 隱れに淡紅の苹果と雪白の梨花が柔かな晩春の光に相映ずる光景は何 [illegible]

午前八時四十分釜山入港高麗丸一二三 [illegible]

お寺と教會

課題募集規定



天氣 晴れ一曇り

商況

東京公債直取引 [illegible]

深川正米特電 [illegible]

東京期米特電 十五日前場 五月限 [illegible]

大阪株式 [illegible]

大阪期米特電 [illegible]

下關期米特電 [illegible]

雜報

銀と大豆高値 市場銀相場は休日明けの十四日午前 [illegible] 九十五錢方 引戻し [illegible] 五七錢方騰貴

期正米愈々高し [illegible]

貨車透きと大豆 [illegible] 自繩自縛に陷

仁川米豆取引所仲買人 大五仲買店 海岸町三丁目 電三〇九四九一三

鐵材の逼材 [illegible] 鋼類は後高 [illegible] 棒鐵類は [illegible]

圓三四十錢處 [illegible] 實際引合値は九 [illegible] 愈々混亂の形勢

亞鉛板下押す [illegible]

下落せり其他鑄物類は平均五七方 [illegible]

喰投賣に俄然思惑筋の利 [illegible] 調は約二十錢方引落

牛皮は不振 [illegible]

夏蜜柑好況 [illegible]

十錢より中上物三圓八 [illegible] 五、六位迄 [illegible]

海苔と布海苔高 [illegible] 約一割方騰貴

片栗代用芋粉 [illegible] 十六圓五十錢內外の高値

京城雜穀 [illegible]

仁川期米 十五日前場 [illegible] 昨止より二錢高の入 [illegible]

大阪の四節十八錢 六節二十五錢と高 [illegible]

移入米は遂に九十七錢と暴騰 [illegible]

株式會社仁川米豆取引所仲買人 金高田仲買店 仁川海岸町三丁目 電話長一〇〇 電話三八一 電話長一一九 ◎定期米賣買案内 一手販賣所 [illegible] 御注文は [illegible] 紹介者不要候

釜山穀物（十四日） [illegible]

仁川現物市場 [illegible]

南大門の廻穀 [illegible]

市場零聞 ▲新高値に爆發 [illegible] ▲人氣熱狂す [illegible] 熱狂時代に推移し [illegible] 急激賣に一圓六十五錢切の大立直り [illegible]

釜山水產市場（十四日） [illegible]

仁川米豆取引所 十五日の七月限 [illegible]

青物小賣相場 [illegible]

戰亂と露國革命(二)

▽悲むべき戰禍＝獨逸と共和政治△

教育總監部本部長 山梨中將談

露國の革命亂が戰局に及ぼしたる影響は前に述べた通りであるが近來獨逸國內に於ても屢々革命が企てられカイザルの

▽最も忠勤なる 老將フォンヒンデンブルグ將軍は來るべき革命の頭目たるべしと傳ふる者もあるが恐らく之れは何にかの誤りで有ろうと思はれるヒンデンブルグ將軍は獨逸諸元帥中の元老筆頭で又最も帝國主義の老將軍であるから萬一部下から推戴さるゝが如き事が有るとしても元帥は之れを肯諾するが如き人物ではない、獨逸は今や戰禍のドン底に陷つて上下齊しく苦悶して居る而して國內には此の慘禍の

▽責任を獨帝に 歸して居る者も決して尠く無いであらう、而しながら思慮緻密なる獨逸國民は戰亂中に革命を起して困難なる國家をして更に亡滅に導くが如き愚を敢て學ぶ事は決して有るまいと觀測される歐洲各國では獨逸は此の戰亂の終局と共に共和政治に革められるであらうと考へられ又其の如く傳へられて居るが之れは誤つた觀察と云はなければならぬ獨逸國民が共和を是とするならば彼等は

▽數十年の以前 に共和制を取つたであらう四王國六大公國五公國七侯國三自由市一帝領から成立し各國には各自の元首と各々異つた憲法と自治制とを有して居る獨逸聯邦は共和には最も適當の國柄である然れども獨逸人は共和政治の如何なるものであるかは古くより其の隣國佛蘭西に見てよく知つて居る獨逸人は民族の發展即ち人生の

▽充實せる生活 と光輝ある名譽とを完全に享受するにはどうしても君主國でなければ成らぬ世界に覇を唱へ強大國民の光榮と融和とを樂しむには共和政治は適當でない事を熟知して居る獨逸國民は容易に模倣して失脚するやうな國民ではない故に今回の戰亂が愈々獨逸の不利に終り獨帝が其の責任を負ふとするも直ちに獨逸が共和政體に變ずるが如き事は萬なかるべしと見て差閊へない

▽獨逸の內には バイエルンの如き強大の王國もあるから或は甚だしく國勢が衰頽すれば南北獨逸に分離するかも知れぬが而し獨逸國民は一層に帝國主義が民族生存の上の必要を感得し戰爭以前よりも更に其の團結を強固にするで有らうと思はれる、歐米心醉者が徒らに自由を呼び共和を悅ぶ、斯國と斯民の顯著點に想ひを致さゞるは

▽甚だしき迷妄 と云はなければならぬ、露國の如きはある國外の政治家の傀儡となり其の迷信を遂行したのであるが其の結果の如何なるものかを見よ其の國民は益々塗炭に苦しみ既往に於て戰場に驅したる幾十萬の犧牲は其の意義を失はんとし獨世界民人の爲めに悲しむべき戰禍を長引かしむるに至たではないか

●松蛄螂より恐い 忠北道の鮮婦人

忠北道の鮮婦人の家庭的春の摘み草！是は朝鮮婦女の唯一の慰安事であると共に季節になると樂である、だから彼等は春になると競ふて附近の山野に出掛け蕨、ゼンマイなどを摘んで食用に供する、處が忠北道清州郡內一面の婦女は野生の草類ばかりでなく松の新芽まで食つて了ふ其の方法は外皮を剝いで內皮を其儘食ふか又は餠に搗き交ぜて食ふのだが、天然性の松は發育不良の爲め餘り喜ばれない、之に反して植樹數年を經、隆々として發育しつゝある稚松は食用部分が多いので非常に歡迎せらるゝ、是が爲め植樹の發育を害する事夥だしく經營者は何れも血眼になつて監視して居るが少しも利き目がないので林業界では植林の發達を阻害するものとして彼等を松蛄螂以上に恐つて居るさうだ

●大邱の逐鹿界

大邱學校組合議員の改選は來る二十一日午前十時より午後四時に亙り大邱公立幼稚園內に於て行はるべし、されば選擧期日の切迫するに伴れ選擧運動の噂は隨所に起り中には血眼になりて騷ぎ居れる名物策士連あるも面白く市中自から活氣に充てりと雖も大部分は未だ其の旗色を鮮明にするに至らず、公然候補の名乘りを揚ぐると共に各々陣頭に馬を馳せて輸贏を爭ふは孰れ十四日後よりのことゝ觀測さる、而して目下巷間最も呼聲高き候補者は

酒巻菊之亟、伊藤吉三郎、稻垣宗次郎、福武庄藏、吉村鎮雄、酒巻德太、町田久吾、古賀義信、槩萬次郎、木村竹太郎、三木賢次郎、稻本新臣、立木要三、大橋松太郎、堀池常作、加藤一郎、長尾喜三郎、坂本俊資、內田六郎、岩瀨庄助、青木重信、麻坂正平、桑野金太郎、森島彌四郎、小平道三郎、大塚建治郎、山田菊次郎、武尾禎三

の諸氏なるが右の內立候補を許諾せざるものも生ずべく又意外なる方面より意外なる新進氣銳の有望候補者を出すに至るやも圖り難し、今や大邱は其の市街の發展に伴れ教育機關の完備を急ぐや切なり曰く中學校の設置、女學校の擴張、第二尋常校の實施其他未定の問題既定の事業等數限りなく今後數年間は學校組合は最も多望にして最も奮鬪を要すべき秋なるを以て今回の議員選擧は大いに注意を要すべきなり、僅かなる一情實の下に漫然貴重なる一票を投ずるが如き愚を敢てする場合に非ず、要は何人を問はず最も善良なる手腕家を選出し以て大邱の發展を畫策せしむるを可とす(大邱)

◆髪の毛の洗ひ方

是れから臭くなり易い大勢の婦人が集まつた席や、電車の中などで、よく髪の臭い方がありますが女の身として恥づべき事であります。時候が次第に暖かくなつて來た結果、內臟の諸機關の運動が非常に活潑になつて、新陳代謝が激しくなり、一方皮膚も同樣に

◆この作用 が春先きよりは激しくなつて來ました。婦人の髪が臭くなつたり、雲脂が多くなつたり髪が脫けたりするのは皆この作用が原因となつて居ります。これからはなるべく髪をバサツリなさつて置いた方が宜しい。洗ふ時は、あまり刺戟物を付けず、レゾールチンを二十倍のアルコールで溶くか、または硼酸を豚油で

◆十倍位に 煉つたもので洗はれると雲脂も取れて髪の爲によいのであります。玉子で洗ふのは簡單で效果がありますが、あれは黃味の中に硫黃分が含まれてゐるからで、白味は塵挨を落す位のものであります。玉子を使用する時に最もよいのは、黃味二十匁とアンデル油三十匁とを混合することで、さうすると雲脂もよく取れます

◆洗つた後 は、散らし髪にして、餘り強くない日光を受るやうにして、それから上等の油を少し付けるやうにするのが一番よろしい。元來、日本婦人の髪の毛は、世界で一番よくフツクリしてゐて、また最も技巧的であります。これは色々と理由もある事ですが、帽子を被らないのが第一の原因であります。外國の婦人は

◆常に帽子 を被つて居りますゆゑ、日光に觸れる事も少く、自然空氣にも觸れない結果、到底日本婦人のやうに美しい髪では有りません夏向きには櫛卷が最もよく、丸髷は束髪よりも入毛が少いために良いやうです。これからは、なるべく輕くなさる樣に

◆心掛ける 事が肝要です、毛の脫けるのを心配なさる方がありますが、日に卅本から五十本位は普通の事で決して病的ではありません

●格闘して博徒を逮捕す

本年二月頃より忠南公州郡寺谷面に於て三十六枚と稱するチーハー賭博あるを公州警察署に於て注意捜査中去月十二日午後一時頃同署巡查補が戶口調査の際公州本町宋光五方に於て公州本町辛德中(四十)を取調べしに三十六枚に使用する抽籤紙二十五枚及び加入金を所持し居たるを以て尙搜查を進行せしに首魁者は公州郡新上面維鳩安鎮洪(四十)と判明し其配下となり各地に於てチーハーを勸誘し同日寺谷面花月里の原野にて開張中を突止め同署に於ては直ちに刑事巡查三巡查補を出張せしめたるに同日午後四時頃前記花月里東方の山林にて怪しき一鮮人を取押へんとしたるに右鮮人は巡查補の右手食指に噛付きて格闘となり互に組付きたるまゝ山林の中腹より數十間轉落せり之を目擊したる他の巡查は直に驅付け巡查補に應援して之を逮捕し取調べたるに公州郡牛城面內山里農業李象天(三十)といひ尙同里金姓女方に四十餘名集合し開張中なるを認め現場に踏込み公州郡牛城面新熊里農吳泳權(三十六)同寺谷面明堂里農李貴奉(五十三)同里農金姓女(四十)の三名を逮捕し他は皆逃走したるも其の後嚴重捜查の結果重なる關係者全部逮捕され此程檢事局へ送られたり(公州)

●危ない鍼術師

平安南道德川郡蠶上面洞坪里五統二戶賣藥商朴允祚(七三)は平素醫師なりと自稱し各地を徘徊し鍼術を施し居りしが昨年十二月廿四日平原郡東松面街龍里二統三戶金基順方に於て金基順妻朴貞順(三七)の病氣を治療すべしとて同日午後二時より翌朝午前四時まで身體各所に鍼術を施したるところ朴貞順は翌日死亡したれば朴允祚は驚き其日より行方を晦まし居りしが此程所在發覺肅川憲兵分遣所の手に逮捕せられ傷害致死犯として平壤地方法院檢事局に送致せられたりと

●京城神社相談役

京城神社に於ては從來神社と密接の關係を有する京城の有力者中より十名內外の人を相談役として推薦する事とし去る十三日開會せる大總代會に於て各區より一名の詮衡委員を出し詮衡の結果左の九氏を相談役に推薦せり

▲和田常市▲韓相龍▲中村再造▲古城菅堂▲古城梅溪▲子爵趙重應▲執行猪太郎▲森際次▲恩察太郎

●給仕連の運動會

總督府給仕の運動會は十三日午前九時より奬忠壇の廣場に於いて行はれたるが先づ交換手の裁縫競爭、經師職の松竹梅押繪競爭、自轉車二千米突競走(一等朴中龍)徒歩一千米突(一等岩垣諄)給仕連の鐘太鼓競爭、狐の嫁入、西鄉銅像除幕式、給仕の假裝行列給仕連の角力川津、谷雨橫綱の土俵入、御輿擔ぎ、自轉車の分列式等種々奇拔な餘興競技あり午後五時散會したり

●梅鶯會春季大會

梅鶯會にては來る十六、七兩日正午後六時より壽館に於て花々しく淨瑠璃春季大會を催す由なるが十六日夜の語り物次の如し

▲お俊傳兵衞堀川一節▲忠臣藏九段目▲おしず禮三小磯ヶ原▲千本櫻すしや▲日吉▲白石揚屋▲太功記十段目▲伊賀越沼津▲蘆屋道滿▲[illegible]

●小兒の消化不良に罹り易い時

夏向になると大人でも胃腸を損ね易い況して子供分けて乳兒の消化不良といふ病氣に罹る事が多う御座い升

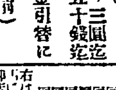
●原因は 乳の吞ませ方が惡いからです詳しく申しますれば先づ母親の乳でなく牛乳の分量を調合法を間違つて乳兒に與へる事次に母體が健全でない時に其乳を與へること或は餘り母親の乳を長く與へる事等であります

●豫防法 は健全な母親の乳を誕生位まで與へて後は粥に鷄卵の黃身を交せて與へ時々は極輕い魚肉を喰べさせるやうにすれば宜しいです自然は妙なもので最う乳を飮むのを止めてよいとて齒を生さするではありませんか又母親も產後一箇年位は

●月經を 見ません之は凡ての力が乳に廻つて居る證據です併し產前產後に母體が肺とか肋膜に故障でもあつたら決して其乳を乳兒に與へてはなりません飮ませると母子共に危險であります斯んな場合

●醫師に 試驗して貰つて適當な乳母を賴むのです乳母のない場合は止むを得ませんから牛乳よりも人の乳に近い山羊の乳を醫師に分析を質ねて用ひ山羊の乳のない時は牛乳ですが

●牛乳を 飮ませるには餘程注意しないと困ります矢張り醫師の指導を仰いだ方が安全です



▲大根と油揚のお汁 鍋によきほどの水を沸たて鰹節を入れて煮汁をとりそこへ千に切つた大根と油揚とを入れ大根が軟かになつたころ醤油を注して味加減いたします 他のお汁の場合で少し用ふるとあつさりしたお汁が出來ます

法人登記公告 水原地方金融組合登記事項中組合長金稙ノ住所ヲ京畿道水原郡水原面南昌里九拾六番地ト更正同人ハ任期滿了ニ付大正六年四月貳拾五日再選就任ス 右大正六年五月拾貳日登記ス 京城地方法院水原支廳

法人登記公告 長湍地方金融組合登記事項中變更 監事申佑均ハ大正六年四月拾五日退任同年同月貳拾九日定時總會ニ於テ京畿道長湍郡津西面芬芝里五統九戶高容憲監事ニ當選同月參拾日就任右高容憲ハ同六年四月貳拾八日任期滿了シ退任シタリ 大正六年五月拾貳日登記 京城地方法院長湍出張所

店員募集 年齡十六歲より二十三歲位迄身體壯健なる者得意廻りに至急採用す本人來談但確實なる保證人を要す 京城黃金町一丁目 三巴商會

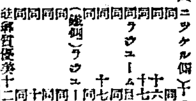
軍隊拂下破服類 特別廉價販賣 夏物 メリヤス。シャツ サルマタ。ズボン下 メリヤス雜貨卸商 京城北米倉町 電一二二番 村上商店

各種萬年筆修繕 振替口座京城三〇〇番 京城日報代理部

期米 大阪堂島米穀取引所仲買人 丸山亮平商店 電北 一一〇〇 一一二 六五四

桑種子すぐ注文せらるよ 魯桑種子特價壹升三圓七十錢 普通桑種子特價壹升三圓廿五錢 注意 前金は送料不要代金引換は送料申受く壹升以下注文に御斷り 振替大阪一九三貳壹番 攝津池川邊 郡山本村 種苗問屋 坂上產樹園

眼鏡製作 今般眼鏡製作所開設仕り候に付ては從前よりも一層急速及價格低廉を以て御用命に應じ申す可候御引立の程願上候



米國製金張玉付 九金細ズル 九金新縁ナワ 十四金 十八金 眼鏡各種 銀縁 赤銅 赤金 鐵 柚物 鼈甲 メニスカス玉 クリスタル玉 サック 各地方より御注文の節は代金引替にて直に御送附申上可候 京城本町一丁目(郵便局前) 中村メガネヤ 電話千百十七番 振替京城二四六番

胃腸最新藥 ヂケスチン 日本歐米十三ヶ國專賣特許 胃腸疾患、食慾不進、重病後の恢復期、營養補給の目的にて肺の疾患小兒の營養不良等に賞用せらる 常用すれば血液を增し體力を盛んにす ◎說明書送呈 東京本町 藥種問屋 合資會社 圓城商店

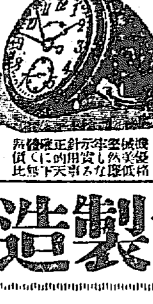
▲山縣五十雄 村上唯吉共著 富の道しるべ 價十五錢 郵税二錢 京城太平通 振替三〇〇番 京城日報社代理部

結核專門 古賀病院

模範 牛乳 ニウツ 石鹸 洗粉 主婦 醫師 肥塚正太 京城蓬萊町四丁目 東亞牧場 電話五二番

花柳病科專門 外科 ●梅毒●淋病●橫痃●泌尿生殖器病●痔疾●肛門病●皮膚病●神經衰弱●ヒステリー●六〇六號注射 包皮手術 其他手術 每日 京城南大門通農工銀行裏 司生堂醫院

新荷著 スヰツ製 懷中時計



機械堅牢時針正確にして外觀美しく實用的にして價格低廉天下無比なり

右は今回新著の商品にて本商會に於て直輸入せしものなれば御注文に對しては急速に御送附可申上候 時計、蓄音器、ミシン機械、自轉車、洋酒各國貨直輸入商 本店 京城本町二丁目 電話九七二番 インゲレッシー商會

朝鮮燐寸製造株式會社株式募集

當社發起の目的は專ら燐寸の製造販賣を營み以て朝鮮產業の開發を圖り所謂自給自足の方針を徹底せんとするに外ならず本事業の朝鮮に於て特に有利有望なるは其每年內地製品の移入數量二百五拾萬クロースに達し價額百萬圓を超へ將來益々增加の趨勢を示すは即ち其販路開拓の如何に容易なるかを知るに足るべく[illegible]

大正六年五月

朝鮮燐寸製造株式會社 創立委員長 奥田貞次郎

追而定款目論見書、申込用紙等ハ左記株式申込所ニ備へ置候

株式募集要項

一設立許可 大正六年二月廿六日

一目的 燐寸ノ製造、販賣及附帶ノ事業

一資本金 金五拾萬圓

一募集株數 總株數一萬株ノ內二千株 但八千株ハ發起人ニ於テ引受濟

一申込證據金 一株ニ付金貳圓五拾錢

一申込期限 五月十五日ヨリ廿五日迄

一募入決定方法 應募株數カ募集株數ニ超過シタルトキハ按分比例ヲ以テ委員長之レヲ決定ス

發起人(イロハ順) 奥田貞次郎 和田友太郎 天日常次郎 美濃谷榮次郎 [illegible] 外發起人三十二名

株式申込取扱所

仁川 朝鮮銀行仁川支店

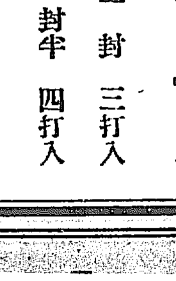
同 十八銀行仁川支店

同 百三十銀行仁川支店

同 朝鮮商業銀行仁川支店

仁川商業會議所內 朝鮮燐寸製造株式會社創立事務所

直輸入 世界第一の 軍人印パインアップル



弊店發賣のシンガポール產軍人印パインアップルは世界最良の精品にして夙に江湖の多大なる賞贊を博し全鮮至る所に歡迎せらる今や正に需要の最好時季に入る一層の御愛用御下命を祈る

二封 三打入 一封半 四打入

鷲印ミルク朝鮮特約店 釜山 あづまや商店

廣告

弊社朝鮮總支部員鈴木榮次郎儀四月二十八日限り退社致候條自今弊社に關係無之候

大正六年五月 東京市麴町區有樂町一丁目三番地 日本國債債券株式會社

各種萬年筆即時修繕 京城旭町二ノ六 東京パイン萬年筆出張所

京城旭町一丁目 內科小兒科 入院隨意(普通病室並に隔離病室) 小林醫院 醫學士 小林千壽 電話六九二番

明君道中記

第百四十六席 田邊南龍口演

安藤家の家老萩仲右衛門名代の器量人、若殿右京進重長と豫て申合せております故如何に小侍共が尋ねた處で話すわけがございません是は當然な事、それを無理に聞きます故に面倒と思ひ 萩『萬事は若殿が御承知じや、それ故若殿にお尋ねなさるが宜い 小『イヤそれでも若殿様は御承知ござらぬとの仰せで 萩『御主君の存ぜぬ事は家來が知ることはない、又毎度申した通り拙者は實に物覺わが惡い故直に今聞きし事も忘れる始末、處で此の瓢は一升入るが是を腰につけて道中にて一杯宛飲み乍ら行くが何よりの樂だ 小『御家老のお酒をお飲みなさる話しを承るのではございません 萩『イヤ然し酒が無くては一日も暮す事は出來んな、道中又家内にあらうが酒を飲好き心地にかるが浮世だ、憂き世とは酒を飲ぬ奴の申す事、憂きではない浮世さ申して上戸のみに限るな 小『何した者か 近『イヤハヤ呆れたものだ、狂人を相手にして居るのは馬鹿々々しい、殿様と宜く揃つたものだ、こんな者の供は拙者は行ぬ 小『いやそれでは某も御免を蒙らう』二十三人の者は千住に行きました時は僅に十三人しか居りませんでした、仲右衛門は斯くなりましたが悠然として少しも動じません、實に慕い方でございます十三人の侍者は前途を思ふと薄氷を踏む心地にて大いに心配をして居りますと、早くも野州石橋宿の雲慶寺の門前まで參りました、茲にて供方に御沙汰がありまして暫く密談あれば一同遠慮をせよ、と並木の中央に敗物を敷き是に重長は著し、その傍に侍したのが萩でございます、他の家臣供は遙彼方に待受ける 右『仲右衛門、改めて其方に申すが此度將軍家御眼識にて若年ながら某に鳥井及び平岩本多の三名を生捕て江戸表へ召連れ參れとの御諚、畏つてお受をいたせど某が唯だ一人の力にて及ぶ處にはあらず、されば其方大儀乍ら拙者が片腕となり其に打乘で一に出羽の山形に參り鳥居左京に面會いたし斯く〱の譯にて、その後左京の如く取扱ひ連れ參れ、然し一上州厩橋に至り平岩主計にも同様、堺の神の前まで召連れ參れ、上州野州の堺に來では敵陣に乘込むと同様なれば次第に依つては其場に落命いたすやも知れぬが萩必ず此度の事は立派に爲し遂げくれよ 萩『御眼識にて斯くの如き老臣しかる仲右衛門にこの大役何んの御禮の申しやうもございません、然らば我最期の御勤め若殿の御仰せに從ひ鳥居を第一に召連れ勝明神の前まで參ります、然し君只今より宇都宮城内に乘込みて參らるるは容易ならざる事なれば……… 重『イヤ覺悟いたした、只だ其方を遠國に駛らせるを不愍に思ふぞ』 萩『恐れ入ります、臣下たる者君に仕ふるはこれ理の當然其の御配慮を煩はしましては甚だ以つて恐縮の至り』 重『幸ひ其方が瓢を參持いたし居る、それにて訣別の盃をいたさん』 萩『その覺悟にて持參いたしました、何卒召し上り下さりませ』茲に主從盃を取返しました 重『アー芽出度、仲右衛門門出を祝ふて一指舞へ』 萩『委細畏りました』能を舞ひました、重長は手拍子を打つて謡を唄ふ、此の様子を見た家來は驚きました 〇『サア〱大變だ〱、愈々發狂したぞ往來で酒を飲んで唄つたり躍つたりして居るが困つたものだ』此方は萩御乘馬に打跨り、七五三藤縮めの鞭を上げ若殿に別れを告げ是は出羽の山形に罷越す、如何なる計略を右京が申し傳へましたか重長は仲右衛門の後姿を見送つて先ず是にて一先安心したがホツと一息吐く

院長 醫學士 森定吉
内科 小兒科
芙蓉醫院
京城本町一丁目 瓦斯會社向側 電話二六二三番

産婆 川村ノリ
京城本町四ノ一三一 電話二三六三番

五月十七日(九星)
舊三月廿七日 己未 本命五黄 八方平大安

▲五黄 不行屆きの事有る日 注意新手見合南方は吉 睦金なし▲六白 微笑奏効の日 睦居入門金談名弘求睦縁談婦曹林業皆吉▲七赤 欣快の日 睦居入睦旅行名弘求睦金件造船婚姻、利業皆吉▲八白 内輪もめのする事有る日 注意新手拾物の日睦居行 … ▲九紫 勇… 氣のいらしする事有る … 計らるべし

口演藝案内

京城壽町 壽館 電話一〇〇三
▲第廿回素人淨瑠璃春季大會 梅鴬會
五月十六、十七二日間
初日讀物 ▲おしゅん傳兵衛堀川(一柳)▲忠臣藏九ツ目(梅照)▲千本櫻三段目(日東)▲白石噺吉原(とし子)▲おしづ禮三小磯原(瓊)▲太功記尼ケ崎(西水)▲伊賀越沼津(清水愛次)▲三十三ケ所壺坂(如光)▲入場料 下足、火鉢、演題無料

京城御成町 御成座 電話二九一
都新聞連載 ▲辨天吾子 ▲柳生漫遊記 ▲豊臣出世鑑(浪花節)
中村正男 刑事の苦心 新派俳優 神田白龍門人 神田忠男出演 廣澤菊榮出演

東京小林商會京城一手代理店 米國ユニヴァーサル會社特約
早川演藝部直營 有樂館 電話(階上)四九七番(階下)二〇五番
五月十日より引續き特別大興行 東京小松商會が三年間の歳月と二萬圓の撮影費と百餘の俳優とより作り上げたる大寫眞
▲忠臣義士實説忠臣藏 全十二卷 表裏二百五十段返し(竹本來光出演)
●あら、樂し思ひは晴るる身は捨る浮世の月にかゝる雲なし…
●その實説…
●ルボーフ嬢 …
▲非常 …

京城壽町 壽座 電話五七八番
大坂歌舞伎中村梅昇一行
十五日替り藝題
前 寶 千代萩
中 白 木屋
切 山 姥

櫻井町 大正館 電話八七三
五月十一日より引續き特別大興行
川見よ破天荒の此の四大寫眞を!
一等六十錢、二等四十錢、三等三十錢、四等十五錢

電話二六三七・六五二 黄金館
五月九日より特別大興行
▲大阪安治川の大慘事
▲滑稽幽靈の出る時
▲探偵活劇 父の秘密
▲新派 春之淵 全四巻

てんかん 病で苦しみ乍ら
ヒキツケ 困難の方切手三錢送れ永年の病いも全癒さす最善の良劑を送る
自宅で名古屋市中區南小川町 牧生館

流經新藥 レスノリン
月經
閉止四五ケ月以内に於ける本品の流經作用は確實にして容易く目的を遂げ其効果他藥に優越す 藥價一瓶壹圓送料内地十二錢海外卅錢 切手代用一割增 説明書三錢切手添申越進呈
振替大阪三五七〇番 大阪北區曾根崎上一丁目三六地 發行所 常盤藥院

ルーデサック
男用一打四拾錢上製六拾錢
變形上壹圓二十五錢 女用一個七拾錢
月經帶一個八拾錢壹圓各種(送料要)
ばいどく りん病 自宅療法 申込次第進呈
京城永樂町二丁目変番北
東京ドラッグ商會滿鮮本部

M印
品質本位
大阪唐物町四丁目 飯田商店

あざ そばかす ほくろ いぼ しみ
全治して再び出ない
此頃類似の廣告する奸商有之御注意なされ度
京城府下 … 東京宇新療法の本を無代進呈す

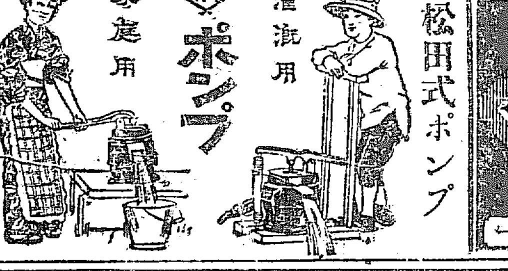
百圓進呈
りん病 ばい毒
帝國醫科大學 病院
大阪三休橋 大阪ドラッグ商會
京城 南大門 大門通 停車場 ドラッグ商會
他の藥店ニ販賣ヲ不許

松田式ポンプ
灌漑用
家庭用
ポンプ
御申越次第目錄進呈
朝鮮一手特約販賣
京城本町二丁目
釘本藤次郎商店
電話 振替京城二七七四番 二五六番

此の瞳くよく効くこの藥
大學目藥
大阪參天堂藥房

專賣特許 眞空療法
男のひみつ病 苦境から
生殖器
東京 京橋 本材木町三ノ二五
大阪市北區北森町 大阪新療法研究所

太田胃散
胃病 良藥
飲過ぎ食過ぎに妙なり



上流から中流

御用品=レート煉白粉=で
粧られる上品な季節のお化粧

◈お化粧の仕方一つで
◈美しくなられます

◈品のあるないので
◈婦人の價値が定る

△あの方は上品なと誰でも云はれたい。△白粉の選擇一で誰れでも上品になる。まあ考へて見て下さい。どんな顔立ちのよい方でも、安白粉をベタベタと眞つ白に塗り立てたのは果して美人と云はれませうか?。白粉は白く附くばかりが能でなく、白さの中に上品な艶がなければ、眞實のお化粧とは申されません。品のあるお化粧をしやうと思へば先づ第一、白粉を選ぶのが肝腎です。では、どんな白粉を選むだらよいか。それは、此頃の上流中流の御婦人がなされ方を御参考にして頂きたい。

◈上流の貴婦人から
◈中流の奥様御令嬢

△お化粧は虚飾でなくて婦人の身嗜み。△自然に上品でなければお化粧でない。御婦人は優しくて、上品なのが顔容より大切です。花賣る大原女も、優し味のあるので繪に描かれるのですー今日。お化粧は、一つの、おめかし道具ではムいません。御婦人の身嗜みとして、他人に品位を失はんやうにするのです。だから上流の方も中流の方も、それに適ふやう、上品なお化粧をドウして仕やうかと、種々御研究の結果、今では専らレート煉白粉で新東京式のお化粧法が試みられて居ります。

◈乾度上品に美くなる
◈新東京式お化粧料

△こうも美くしくお上品になるものか。△邇に宮内省皇后宮職各宮家御用の品。貴女は、新東京式お化粧料たるレート煉白粉を一度でもお使ひになつて見ると、「成る程」といふ御合點が參りませう。

それは、鉛毒白粉として、晉に附り伸びが良いばかりでなく、白さに自然で上品な艶があつて、決してケバ〱しくなく、落つついて美くしい事です。其上化粧崩れがせず保のよい事と、お化粧の自由自在なのに感心されるでせう。尚ほ最くも御用の品たるレート白粉に何で一点の缺点がムいませう。即ちこの上品に美くしく出來る特長が、上流中流の御婦人達に撰ばれて新東京式お化粧として、遍くなく淡くない流行のお化粧の資料となつたのでムいます。殊にこの季節には、一層化粧映れが致しますから、他の白粉と附け較べて頂くとレートの特質が充分にお解りになります。

京の大原女

レート化粧料本舗
東京 平尾贊平

京城日報

第三版

五月十六日（夕刊と合せて八頁）

本紙定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五拾錢（前金ニ限ル）
廣告料 ▲五號活字一行金八拾錢 ▲三號活字一行金壹圓貳拾錢
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介
發行所 合資會社 京城日報社 京城太平通一丁目
電話番號 編輯局二二〇〇 營業局二二四 振替貯金口座京城三〇〇

皇室中心主義

京城日報

國家本土の外、新領土あり、植民地あり、其人種民族亦、相同じからざるもの多きときは、自ら其中心とする所を異にし、大英帝國の君主制を仰ぐ所以、亦實に此にあり。

英吉利政府は、去る三月來各植民地及び印度の代表者を召集して、帝國軍事會議を開き、五月二日其議事を終り、其決議事項を公表したり、而して其決議前文第一項は、此會議に於ては、始終協同一致を保ちたる爲めに、可否を表決に求めたることなしと明記し、第二項に、帝國將來の憲法上の問題に關聯し、參列各員は、君主政體の維持は帝國創立の基礎なりとて、君主制に對する忠順の感情を、熱誠に一致表明したり。

といふことを公宣したり、英吉利は君主國なり、其國民たるものに此言あるは、固より怪むに足らざるに似たりと雖も、顧みて英國植民地の情形を見るときは、加奈陀は、民主共和政治の體裁甚だ備はり、南阿植民地亦、これと相近く、濠洲に至りては、民主政治に社會主義を加味したる特色あり、然るに、是等自由平等自治を理想とする所の、各植民地代表者にして、一たび大英帝國の存立問題に觸るゝときは、則ち君主制を基礎とするにあらざれば、自ら支持する能はざるを覺知す、蓋し、皇室中心主義は、對外、經營植民政策の最上要義にして、他の共和民主國民にして、其の戴くべき所のものなければ、則ち已む、苟もこれ有るものは、必ず此に其志を致さゞるはなき也。

英吉利の自治植民地の如きは、其地位は植民地なりと云ふも、其人民の文化甚だ進み、其富資甚だ饒かなり、其の自由平等の思想に既り、自治制の下に、泰平無事を樂むを得べし、併しながら、他の植民地は未だ此の如くなるを得ざるなり、況や、新に領有せる土地、新たに歸附せる人民を治むるものに於てをや、古來、植民經營の一半は、是れ軍事、一半は是れ外交なりと爲す、軍事及び外交は、一定の中心を有し、一定の首腦の下に一統せられて、其機敏且果斷なる働きを爲さざるべからずして、決して、自由平等を旨とする所の、寄合世帶[illegible]之を處理し得べきにあ[illegible]、各植民地人民、平生無事の[illegible]殆ど、其帝國君主の貴ぶべき[illegible]を解せざるが如くなりしも、今次の大戰役に遭逢して、初めて、各々己れの地位を自覺し、遂に彼が如き決議を爲すに至る。

近頃、北米合衆國人、若くは露西亞人等、猥りに民主主義を唱ふるが如くなれども、米國は本來、民主共和國なるを以て、自己を主張する爲めに、彼が如き言を爲すの必要あるべく、露人亦、今方に革命騷動最中なり、其善後策として、彼が如き言を爲すの必要あるや論なし、然れども、米露人亦、他國の國體政體を蔑るに、其の言を愼むところなかるべからず、米露共に、我日本及び協商國と相依りて、其共通の敵たる獨逸と戰ひつゝあり、獨逸は君主制なるを以て、彼は、勢、其政體をも、詬罵するを能はずと雖も、協商國の主なる力たる、英吉利亦君主制なり、而して、英國植民地代表者の思潮亦、前述の如きものあり、君主制を有せざるものは、則ち已む、君主國體の下に立つものゝ、自ら恃みて立つ所以のもの、亦此他に存せざるなり。

遊支所感

（十一）支那人の商賣振

漢城銀行頭取 韓相龍氏談

△商務總會 支那には各地に商務總會なるものあり其質恰も我商業會議所の如し、然るに本會は從來民間の代表的機關として設立せられ與る所當に商工業のみに止まらず行政にも及ぼすことありて非常の勢力を有し、地方官憲は之れに諮るにあらざれば何等の施設も圓滿に遂行する能はざる狀態なりしが、革命後遂に其の組織を變更して純なる商工業機關と爲し、爾來行政に關する權限は悉く之を省議會に移せるを以て商務總會は形而上また昔日の勢力を有せざるに至れり

（十二）利權回復

支那は政治といはず、經濟といはず有ゆる方面に於て外國人の目を注ぎ力を竭すところとなり今や鐵道、鑛山は勿論關稅、工業、貿易等稍大事業に屬せるものは悉く外人の手に依りて取扱はれつゝあるより國民の神經は日を追うて過敏に傾き外人に對する猜疑心次第に彌漫して利權回復の熱大に昂騰し來り對外關係に就きては零細の事件と雖も屢々紛擾を惹起し非常の大問題と爲すこと珍らしからず日貨排斥[illegible]其の好適例と謂ふ可く、工業熱勃興の如きも亦た一因を此處に發せずむばあらず

△工業熱勃興 同國の興業熱は吾人の豫想外にして各地とも企業者相踵ぎ天津に於ては昨年中資本二百五十萬元を以てせる紡績會社二個の設立を見たるが就中南支方面に在りてはタオル、メリヤス、蝙蝠傘、靴さては石鹸等の工場叢生して外國品輸入の防遏に腐心し、又た長沙の勸工場には絕對に外國品の陳列を許さず自國品のみを並べて以て之が工作を奬勵し居れり

△日支の合辦 斯くて支那人はまた總ての事業に亙り外人との共同經營は甚しく之を憂慮しつゝあるも從來米國人に對しては一部人士間に迎合の意あり嘗て南方に其の實現を見たることありしが近時日支親善の關係より目を日本人に注ぎ成功の提携が我國人との提携に在るを知り

放浪漫記

大谷光瑞

三月二十一日新嘉坡に於て

[illegible]明、清以來の古碑新碑數十、廊を繞りて林立せり。廟は大ならざるも、修葺相繼ぎ、美觀を損せず。廟を繞りて古木蒼たり。中一の古榕樹あり、紅花將に發せんとす。廟の西二丁にして一小丘あり、宛も螺殼の如し、頂に小亭あり、是れ蘇公の浴日亭の遺址なり。亭は展望三百六十度に及ぶと雖も、正面は南方なり。浴日の稱決して欺かず。朝より暮に至るまで、日光の射るを妨ぐるものなし。蘇公の詩に曰く

劍氣崢嶸夜插天。瑞光明滅到黃灣。坐看暘谷浮金暈。遙想錢塘湧雪山。已覺蒼涼蘇病骨。更煩沆瀣洗衰顏。忽驚鳥動行人起。飛上千峰紫翠間。

小生明治四十年此地に遊びしより今日に至るまで、廟も亭も兩ながら變せず。白雲山は四十年度の時は遊ばざりしを以て、今回を以て始めとす。山は城北に接して聳ゆ。山下に至るまで車道を通ず。頂上は海拔一千三四百尺に過ぎざれども、突起せるを以て登攀やゝ艱なり。山中に廟あり、寺あり、觀あり、雨期は深潤濕布を懸く、又一勝區なり。然れども麓より巓に至るまで、悉く墳墓を以て滿たし、多くは廣東の富豪の築く所にして、遠望せば滿面の瘡痍の如し、不快云ふべからず。名勝の地を塞げて、旗亭假館の鱗次する所たらしむるは、俗なりと雖も猶忍ぶべし。滿山の墳墓は、俗に非ずして醜なり。杭の西湖の美を以てするも、此の醜を掩ふ能はず、是れ支那人の一弊害なりとす。城中に至り光孝寺に遊ぶ。寺中大悲心陀羅尼の石幢あり、唐刻なり、然れども甚しく毀損して搨するに足らず。寺は現時兵舍に變じ、雜猥云ふべからず。此り、三藏の留錫せる所にして、酈地雨背以來、印度より海路支那に至るの經の業亦頗る多し。菩提達磨の北上するに先だち、此地に留まりしは疑ふべからず。寺中に一の菩提樹あり。偉へ云ふ、印度三藏の將來せる所なりと。之を驗するに實に Ficus religiosa にして、蓋し眞なるべし。九日夜廣東を發し、江門に向ふ。是れ汽艇の大民船を曳くなり。十日正午、汽車に乘じ、公益埠に向ふ。此鐵道は支那人の純然たる資本によりて、決して外國の借款によらず、又官憲の干涉を蒙らず。多くは米國より歸來せる、僑民の資本なり。且つ線路の設計工事、亦悉く支那人の技師により、一の外國人を混ぜず。是を以て廣東の支那人は非常の誇となせり。小生曾て之を聞き一遊を欲せり。今來りて之を見るに、資本は決して豐富ならざりしが如く、停車場の如きは、殆ど堪ふべからざる程度にて、粗造不完全なり。鐵軌は明かに知るべからざるも、八十ポンドにして米國產なるが如し。機關車は盡くボルドウキン製にして、多くはロ－ロ－〇形のテンダーなり。然れどもボイラー小にして、牽引力も小なるが如し。加ふるに修理及ばず。スモトク、ボックス煙突の如きは、酸化して赤色に變せり。線路は殆ど直線なし、一望水の如き平野も猶蜒蜿たり。蓋し頑迷の地主、買收に應ぜざる爲か、或は他に原因の存するか。孰れにしても無用の工費と永遠の損害は多大なりとす。客車の如きは、ブルマン式のボギー車なれども、內部の粗惡不潔は云ふべからず、加ふるに[illegible]は多く[illegible]せり。往返の車を見るに、旅客は猶相當の數を見るも、貨車の如きは殆ど少し。是を概論するに、支那全國中最も粗惡の鐵道たるは、斷じて疑ふべからず。唯獨立自營の精神は嘉すべきも、其技術に至りては、未だ賞贊の辭を呈すべからず。加ふるに最も奇異なるは、發著の時間表は大停車場のみを記し、中間十驛は盡く隨開隨停とし、之を記さず。故に大驛の著發も、亦決して表に對し信を置くべからず。一言せば時間の觀念の如きは、是を認むる能はず。而して我帝國の如く衝突のなきは、列車運轉の少きと、速かなるを願はず、幾時間にても運刻待留を意とせざるに因るならんか。

米國の遠征義勇師團

山縣生

米國の前大統領ルーズヴエルト氏の率ゆる義勇師團の佛國遠征の議は近く事實として現はれさうである。上海著のロイテル電報によれば、此義勇團に加入を志願したる者既に十八萬人の多きに及び、其多くは社會に於て中等以上の位置を有する人達で、年齡は二十五歳乃至五十歳、前巴里駐劄大使ベーコン氏及び前陸軍大臣スチムソン氏も加はり居れりとのことで、やがては義勇團のみならず、米國民の一生懸命であるかはこれを見ても分るのである。唯出征することになるであらう。而して如何にして大軍を渡航せしむべきかは大問題である。唯さへ船腹の乏しき際大軍を派遣するに要する多數の船舶を集中するは容易ならぬ大事業である。

米軍が佛國の戰場に於て何程の働きを爲すかは興味ある見物である。ルーズヴエルト氏は前年キユーバに義勇軍の隊長として出征したる經驗もあれど、獨逸の老將に對して果して見事に活動を示し得るや多少の疑ひなきを得ぬ。然しながら米軍の出征は聯合軍の士氣を鼓舞するに多大の効果あるべく、既に敗退の色を現はしつゝある獨軍にとりては大打撃たるを失はぬ。

南洋見物

（16）パラ護謨發達の歷史

淺岡重吉（投）

護謨樹の種類は澤山あるが乳液を採收するのはパラ護謨が一番有利である、パラ護謨は亞馬孫河流域の名產である、由來熱帶植物の栽培は種々困難な歷史の伴ふもので、今日世界の護謨栽培地は九十八萬英町と稱せられ、半島は實に四十萬英町に達した、半島の此廣大なる面積は、僅か二十二本の親木より出でたと聞けば、其發達の急なるに驚くではないか

時は一千八百七十五年の事、印度政府は英國皇立植物園の紹介を以てウヰクハム氏をブラジルに派遣し、最良のパラ護謨を採集せしめた、之より先き、ウヰクハム氏はブラジルに遊び、其野生護謨の產地を見たが、當時ブラジルは深く其特產地を秘し他國人にはアマゾン上流の何處にあるかを知らせなかつた、[illegible]

[illegible]印度に分配したのである、一千八百七十七年に新嘉坡に送られたる苗木の生存したのは僅か二十二本であつた、又一部分はペラ州にも試植した、斯くの如く少數の苗木より、初めて種子を生じたのは一千八百八十一年である之より漸次栽培區域を擴め今日の盛大を來したのである

印度政府のパラ護謨輸入の爲に費した金額は千五百磅で之を新嘉坡に移した二千本の苗木に割當つれば一本の苗は其價十五志の高價を拂つた事になる、當時（千八百七十三年）倫敦市場に於ける護謨の相場は僅かに一封度二志三片乃至二志四片であつて、英國の總輸入量は二千五百噸を越えた事はなかつた

護謨栽培の奬勵は頗る困難なものであつて、其實際の發達は近々十餘年の事である、半島の護謨栽培に付ての恩人は、新嘉坡植物園長リドレー氏である、千九百六年に於ける耕地數二百五十四、植付を終りたる耕地面積九萬九千二百三十英町のもの、五年後の千九百十年には耕地數六百三十二植付面積三十六萬二千八百五十三英町に達し、其翌年の千九百十一年には千二百二十四箇、千九百十三年には馬來半島の護謨栽培地面積は五十萬英町以上に達したのである

大正四年末の調査に依れば、新嘉坡とジヨホールとに於ける日本人の經營護謨園は總面積六萬二千五百八十四英町（一英町は日本の四反餘に當る）其內に開墾面積三萬九千七百一英町、植付面積三萬七千九百三十六英町あり、以て其盛況か想像し得られよう

關東米特電

[illegible]（立直り殘先賣挨拶し）[illegible]

一七、一〇	一七、一八	一七、〇五
一七、五六	一七、六五	一七、五六

[illegible]出來高三十七萬五千餘石に上りたるより後場立會定刻迄に到底整理し難きに就き前場引後各仲買人を招集し協議の結果終に後場休會する事に決したり之と同時に取引所は定款第七十九號第五項により帳簿整理上休會の旨を揭示したり

龍山納稅好成績

京城府龍山出張所に於ては市街地稅家屋稅等納期內納付方に付き客年町總代[illegible]る所を了し各納稅者に注意書を配付すると同時に懇篤諭示せるため市街地稅の納期日たる四月三十日の如きより[illegible]

[illegible]者は非常に[illegible]付ても亦各[illegible]配付方な[illegible]に努め居れば[illegible]以上の納稅[illegible]べしとの見込

河豚に祟らる

全北高敞郡[illegible]

明十七日店員慰勞の爲め勝手ながら休業仕候
五月十六日
京城本町 三越吳服店

最新刊
農科大學長農學博士 古在由直序文
農事試驗場技師 齋藤萬吉校閱
農學士 足立丈次郎監修
松本農學士 松本恒吉著作
所有土地臺帳
土地は農家の寶庫なり…我農家に於て所有土地の壺帳を備ふるもの多し此臺帳は[illegible]
一冊百頁 定價金壹圓 送料八錢

最新刊
小作臺帳
地主は皆小作臺帳を備へ置くべし…
一冊百口六個年使用分 定價金六十錢 送料金八錢
發行所 東京市麴町區平河町五丁目 洛陽堂 振替口座東京二〇九一四番

民事刑事商事人事及特許事務一切ノ依賴ニ應ジ懇切ニ執務ス
事務所 京城明治町二ノ一〇五（支那領事館前通）
辯護士 特許辯理士 法學士 榎本隆（電話二八四四番）

巖谷小波先生監修
幼年畫報 特別附錄 幼年レコード（節が美しく歌が面白い六枚のレコードが出來る（庄太郎畫））
今迄になく飛切面白い 六月號 定價各十二錢 郵稅一錢
幼年世界 記念讀物 お話十篇 滿載（博文館創業三十年記念の十字に因んだ素敵に面白いお話！）
東京本町 博文館

土佐產 普通桑種子 魯桑種子
特等品壹升 金四圓五拾錢 一等品壹升 金四圓 二等品壹升 金貳圓五拾錢 三等品壹升 金貳圓
但し運送賃は別に申受候事
京城府南大門外 朝鮮勸農株式會社販賣部 長電話四〇三番 振替口座京城三七八番

有利なる勸業債券月賦販賣 貳千圓 五百圓 百圓 千圓拾圓等 クジあるを
勸業拾圓貳拾圓毎月九拾圓 タジある樣組合額面[illegible]
月二圓五拾錢宛總拂込金九拾圓で販賣致します御申込は一回金振替京城三五七五番に御拂込次第契約證及クジ番號御知らせます月掛無代進呈す
京城長谷川町 日本勸業銀行債券月賦販賣所 振替京城三五七五番

購買 臨時土地調查局
一、圓入罐 五千參拾四個
詳細ハ十六日以降ノ朝鮮官報ニアリ

店員募集
年齡十六歲より二十三歲位迄身體壯健なる者得意廻りに至急採用す本人來談但確實なる保證人を要す
京城黃金町一丁目 三巴商會

最新刊
書名 著者 定價
那翁大帝 千頭清臣 三、〇〇
禪宗哲學 小野清秀 一、二〇
句佛上人 瓶夜潮 二、〇〇
商業英語通信軌範 古木地英俊 二、五〇
袖珍朝鮮行政警察法規 鶴原富武男 五五
日本刑法 第二 牧野英一 一、〇〇
支那名勝 舊跡 蒙古遊牧記 東亞同文會 特二、五〇
最近調査 無盡藏の支那貿易 東洋タイムス社 特三、〇〇
米國經濟事情研究 內池廉吉 一、八〇
新說土壤肥料百話完 宮田文雄 一、二〇
商人の心得べき法律 安達元之助 一、四〇
國語の研究 佐藤寬三郎 一、〇〇
國定圖畫教授書 諸澤虎雄 三、五〇
世界の過去現在未來 山路愛山 一、三〇
貧しき人々の群 中條百合子 一、三〇
旅 田山花袋 一、二〇
旅の役者 坪內逍遙 八〇
ニイチェ書翰集 和辻哲郎譯 一、五〇
婦人文庫料理の卷 赤堀菊子 一、〇〇
井上和文英譯 井上十吉 一、〇〇
最新日本歷史解釋 妻木忠太 八五
基本練習 諸體かな帖 鳥村不老 四〇
京城本町 大阪屋號書店 電話六〇・二八〇番 振替京城二五七番

京日案內
普通 一回前金 五十錢
番外 一回前金 （匿名一回割增し）
▲申込後中途解約中止の節は料金返戾せず
▲六回以上の御申込は特に御割引
▲御照會の節は返信料にあらざれば回答せず御申込の節は必ず數字の番號御記入を乞ふ
普通 ◉有資格看護婦一名採用希望者は履歷書携帶來談あれ 京城新町病院 11
番外 ◉融通 月收の御方へ極秘迅速簡易立替御報伺又は御來談 京城大和町三の三貳（柄澤前）池本屋 97
◎玄米精乳は北米倉町東京化學研究所代理店の特製品である（電話一五四七番）12
恩給年金即時立替 短期無保險取扱確實也 京城南大門外旭町西鮮支店 京畿線沙里院 山口屋 瀧川商店 60
石材販賣 岡石材販賣所 永樂町二ノ三 電話二〇〇九 岡與一 24
ほねつぎ うちみくじき 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場 47
京畿春川間 乘合自動車 賃金片道四圓 京城發前八時 春川發前八時 京城水標橋通り 京春自働車商會 電話二一三八番 支配人 松田壽男 70

支那の形勢

▲段、張反目す 段總理張勳を脅喝

北京ガゼット紙は報じて曰く、段祺瑞氏は既に各督軍の援助を受け居れるを以て更に張勳を動かしクーデターを施行せんとし

一、國會解散
二、黎總統解散を聽かざる時は驅逐す
三、黎總統左右の者を懲罰す
四、北京城外の軍隊を城内に集中す
五、特別軍事會議を開き對獨宣戰を解決す

るの五箇條を協議せるに張勳氏は之を悦ばず前徐州會議の如き全く段氏の爲めに利用されし例もあり輕々しく斯かる重大事を起す可らずと返電せり段氏は之れに對し脅喝的電報を以て張氏を強ひ張氏は一層反抗的態度を採り餘儀なからず一切の内情を暴露せんと傳へらる（北京特電）

▲段總理の暴動善後策

十二日參衆兩院議長は段國務總理と會見せるが席上段氏は善後策として左の如く語れりと（上海特電）

一、政府は今反の暴行に就き首謀者を取調べ之を嚴重に處罰し各方面にも説明すべし
一、政府は絕對に暴動と無關係なる事を説明し國會方面にも説明すべし
三、辭職を申し出でたる各總長に對し既に之を引き止め現狀維持を爲すに決定す參戰案は猶議會をして通過せしむべく希望す
四、通過後は國防内閣を組織すべく閣員又相當人物を以て之を補ひ且無所屬國務員三名若くは五名を設くべし猶余の辭職に關しては目下内外紛糾の際なれば適當の時機に適當の後任者を見たる後辭職すべし

○日本陰謀企畫説出所 獨逸の奸策なりと信ぜらる

日本が西伯利亞に意味ある陰謀を企畫せりとの新聞記事は一時頗る露國及び聯合國の外交社會を驚かしたるが其の出所は伊太利領事と莫斯科日露協會長シゲエコフ氏の對話に基けるものにて伊國大使館は該電話に就きて辯明して一般に獨國の例の惡辣策なりと信ぜらるゝに至れり又各新聞は露國が單獨講和を爲さんとする虞あるに對し日本は露國を壓迫しつゝありとの記事を掲載せり（露都電報）

▲英國藏相否認す 英國藏相ボナー、ロー氏は聯合國は日本との間に露國が現戰爭に對する努力の手を緩めたる場合に日本をして西伯利亞を侵略せしむべしとの申合せに就き考慮中なりとの報道を否認せり（倫敦電報）

▲駐露英大使陳述 露駐英國大使ブカナン氏は聯合國は露國内情勢の成り行きに對し脅喝を加へん爲め日本の力を藉らんと考へし事絕對になしとの陳述書を發表せり（露都電報）

▲露國外相の説明 目下露都に於て會議中なる在戰線軍隊よりの代表者の請求に依り外相ミリユーコフ氏は外交問題に關する説明書を發表せるが其の中には日本に露國襲擊の意圖なし等の陳辯もありたり（露都電報）

○平北の經濟概況

界は依然[illegible]なる經[illegible]……昨年は稍金融[illegible]本年は一[illegible]…… 一般旅行開け白帆上下し沿江[illegible]江船入[illegible]……目下農耕期の加減[illegible]……

▲通貨流通 鴨綠江沿岸上流[illegible]……

五、北鮮特殊の事情 鑛業の進展に伴ひ[illegible]……鑛業等は其の鑛脈採掘地[illegible]……

大吉（三八）は一月二十四日より三月二十二日迄[illegible]……

○支那選手出發

極東オリンピツク大會に出席せし支那選手の一部は十四日午前十時[illegible]……

○佛國社會黨の宣言

佛國社會黨はストツクホルムに於ける社會黨大會に參列せず又左の諸事日程を掲げざる國際社會黨會議には出席せざるべき事を宣言せり（巴里電報）

一、現戰爭の起因に關し政府の責任を嚴査する事
二、獨墺兩國政府が調停仲裁を拒否したる責任を調査し右兩國政府を國際社會黨の仇敵とする事
三、帝國主義の獨逸を民主政體たらしむる事
四、國際社會黨は獨墺社會黨が獨逸政府の共謀者たるを以て之れを非議する事

○獨宰相講和條件宣明

アムステルダム來電＝獨逸宰相ベートマン、ホルツエヒ氏は多分十五日議會に於て獨墺側の講和條件を宣明すべし而して最近同宰相は右に關して協議するところありたり（桑港電報）

○露國陸海軍統率區々 グチコフ氏辭職演説中の一節

露國陸相兼海相グチコフ氏は其の辭職演説中に於て辯明して曰く今や露國陸海軍は二重の統率の下にあり其の結果は露國に取りて憂慮すべき結果を生ぜん尚目下露國々家を害する重大なる犯罪を行はれつゝあり余は是等と共に責任を頒つ事を拒絕す云々（露都電報）

○露都軍司令官辭職

コロニロフ將軍はペトログラード軍隊司令官の職を辭せり其の理由は何等の説明無きも其職工兵士代表委員會との軋轢に起因せるは疑ふ可らず（露都電報）

○獨飛行機四臺破壞

英國海軍省の發表せる所に曰く我がドーヴアー海峽警備艦隊の一部は十二日朝シーブルチに對し猛烈なる砲擊を行へり海軍飛行隊も之れに參加し空中戰の行はるゝ事十五回敵機四臺を破壞し五臺は操縱の自由を失へり（倫敦電報）

○總督府廳巡視

長谷川總督は釜屋高橋兩武官齋藤大島兩副官及び神田秘書官を隨へ十五日午後三時京城府廳に至り金谷府尹の案内にて執務狀況其他を視察したる後府協議員學校組合議員等を延見し午後五時歸邸せり

○間島視察團歡迎準備

間島鮮人視察團の來京に付大正親睦會中心となり目下其歡迎に付協議中なることは既報したるが芮宗錫、洪忠鉉、朱性根、崔鎭の四理事は大正親睦會を代表して一行を總督府に出迎へ南大門停車場には大正親睦會長趙子爵外同會員其他内鮮人數百名の出迎あるべく殊に大正親睦會よりは朝鮮舊軍樂を送りて大に歡迎の意を表し崔岡、安淳煥、李秉淑、李康爀、劉海鍾、鄭丙朝の六理事は案内委員として一行を指定の旅館たる貫鐵洞朝鮮旅館、漢城旅館に案内し尙吏一換、李秉淑の兩理事は一

睦會理事安淳煥、同李秉淑の六氏を準備委員として目下諸般の準備中なるが當日は廣橋、新彰、兩組合の妓生連酒間を斡旋し尙ほ總督府其他要路より宇佐美内務部長官以下二十餘名の臨席ある由なれば其盛况は蓋し想像の外なるべし尙ほ間島視察團の來京は今回を以て嚆矢とするのみならず母國人の誠意を示すは正に此時なるを以て大正親睦會員以外の人士にして歡迎會に參加を申込むもの多く歡迎準備會にても一般多數の加入を歡迎する由

□鹿を逐ふ人 『京城組合議員選擧』 『貴下の抱負は如何』

表立つた運動は先づ月末から六月に入るだらうが、京城學校組合議員の選擧も日一日其の切迫に連れ、ボツ〳〵形勢が活きて來たやうだ▲現に十三日は日曜だから早朝から役人の官舍訪問を志した候補者も五六名ある▲尤も意地の惡い有權者殊に官吏の如きは訪問を受けると、貴下の抱負はとか、敎育行政上の御意見はとか聞いたりする人もあるので●候補者先生一寸さうした意見の手輕な持ち合せなき向もあり、窮した連中もあるらしい▲學校組合の選擧名簿閲覽場に行くと日一日其の閲覽人の數が殖ゑ忙しさうな格好が見ゆる、有權者を一々手記してゐる連中もあるが、何しろ何千と云ふ數だから、手分けをしてゐても大抵じやあるまいと傍見には思はるる▲目下の形勢から見て候補者の總數は新舊合計三十五六名だらう、一寸定員の二倍と云ふ形だ▲現議員は二名の缺員を除き遠山、石川、大村、小川、大和、中村、鈴木、田中、安住、吉田、馬詰、山口、岡田、曾我、牧山の十六氏であるが右の中岡、遠山、牧山、馬詰、鈴木、石川、吉田の各議員は略再起をしないであらうと噂されてゐる、尤も周圍の事情によりさう許り行かない人も二三あるにはあるやうだ▲で運動でもしやうと云ふ人は前記の諸氏を除いた現議員並に新に前回落選した古城梅溪、中村再造、高橋章之助の三氏及び新顏として廣江澤二郎、木本倉二、高山孝行、首藤定、大垣丈夫、工藤武城、安藤靜、增田三穗、横田瀧三郎、河村千次郎、上野弘一、服部豐吉の諸氏あり▲又高木壽、小川勝平、池上要吉の諸氏も又起つだらうと噂されてゐる▲龍山の一部有志は十五日龍山幼稚園に會合し候補者の決定をなすやうな説もある、多分新顏としては小谷清、望月勉の兩氏を推すだらうとも云ふ▲太平町二丁目西小門並に貞洞の三町組合評議員は十四日夜淸華亭に牧山氏の代議士當選祝賀會を擧げ同席上で町會一致大垣丈夫氏推薦の決議をしたが早速牧山、遠藤と云ふ町内有志十二名の列記で推薦狀を發した

○延平島漁況

黃海道延平島に於ける石首魚漁業は昨年より約十五六日遲れ本月二日頃より開始せり而して目下初期なるを以て充分の漁獲無きも漁船一隻に付き一潮の漁獲高は約一噸（八千尾）にして價額八圓乃至十圓にて盛漁期は本月中旬以降の豫想なりと

○京畿畜產費補助

京畿道に於ては大正六年度畜產補助費として七千六百圓を高陽郡外十九畜產組合に八千八百圓を種牡牛種付費に計一萬五千四百圓の補助を爲せり

○京畿道害蟲驅除

京畿道に於ては先般來農事害蟲驅除及び防除を施行しつゝありしが富川郡桂南面保谷里約五段步に亙り害蟲綿蟲發生し被害作物は主として苹果樹にして綿蟲の被害果樹總數約七千五百本なるが此の綿蟲發生したる苹果樹百五十六本は道勸業技術員指揮の下に作人に於て全部の掘取を爲し燒却せしめたりと

○地稅督促狀發付

京城府は大正六年度第一期市街地稅の督促狀は豫定の通り十三日約四千通を其未納者に對し發付したり因に督促期限を經過すれば直ちに滯納處分として財產差押に着手すべく尙ほ本月は二十五日を以つて家屋稅の納期限とすれば前以つて納入せらるべく當局

○學校組合新設

京畿道高陽郡内に學校組合設置の議は從來進捗しつゝありしが今回同郡神道面及び恩平面一面を區域として神恩學校組合の新設許可ありたり

○鮮銀臨時總會期

朝鮮銀行にては先般增資一千萬圓を決行したるが右に關する報告のため開會すべき株主臨時總會の召集は六月八日に確定し會場は東京銀行集會所也と

○有權者職業別

京城學校組合會議員選擧有權者は總數五千七百九十九名にして今此等有權者の職業別を見るに官吏最も多く一千四百七十一人雇員の五百三十五人之に亞ぎ會社員三百七十六人軍人二百九十三人警官二百五十八人學校敎員二百二十二人請負業百四十八人雜貨商百三十四人販賣業百五人店員九十五人銀行員九十四人無職九十二人看守九十一人貸家業八十九人醫師七十九人質屋業七十四人等順次し其他の有權者は千六百五十一人にして全權者を通じ官公吏は六割を占め居れり

○巡查採用試驗

總督府第二十三期巡查採用試驗の願書受付は本月三十一日迄にして試驗期日は六月十七日より二十一日迄五日間敎習所内に於て施行の筈なり

○醫師試驗合格者

既報の外道回の朝鮮醫師試驗合格者中押田敬二氏あり之にて今回合格者は計十三名にして内朝鮮人九名内地人四名となる譯なり

○鮮人警部試驗

警務總監部にては來る二十一日より二日間各道鮮人警部候補者を召集し口述試驗を行ふべしと

○藤山氏記者團招待

大日本製糖株式會社長藤山雷太氏は十五日午後七時京城記者團を千代本に招待し盛宴を張れり

○山口高商生徒來鮮

山口高等商業學校生徒約五十名は職員に引率され左記の日割にて實地見學を行ふ豫定なり
五月二十三日平壤▲二十四日二十五日京城▲二十六日仁川▲二十七日京城出發▲同夜釜山より乘船

○上旬鮮鐵收入

鮮鐵五月上旬分收入狀況を聞くに乘車人員十六萬七千六百二十一人小手荷物斤數四十五萬五千九百十八斤貨物噸數五萬四千四百九十六噸客車收入十四萬一千[illegible]圓貨車收入[illegible]圓にして前年同期に比し六萬七千九十三圓の増收なり一日一哩平均二十八圓九十二錢にて前年より四圓九十五錢の増加なるも前旬に比する時は三圓餘の減收を示し新記錄の三十圓臺を下れり

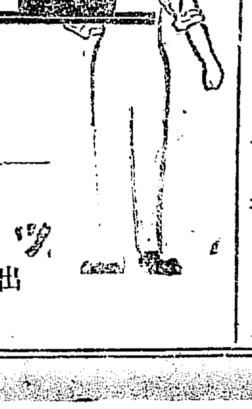
人事消息

▲金澤文學博士 十五日夜退京▲岩瀬梅一郎氏▲菅野政次郎氏▲松本市太郎氏（以上大阪織物商）同上▲陳啓修氏（中華民國法學士）同上

□南巴北話□

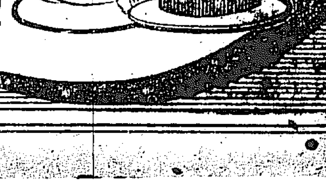
ルーズヴエルド君の佛國遠征請願は一度却下されたが更に復活されて代議院では許可する事を決議したらしい▲サア之から愈々本物になりかけたからとル君も大喜び▲が獨軍は亞弗利加の獅子や虎よりは少し力瘤が入るのだらう、なろう事ならル君を戰線に押し出すか或は飛行機かへ乘せて▲例の調子の演説で堂々獨逸攻擊をやらして見たい、たしかに當代隨一の快男子だ▲ウキルソン大統領が最初宣戰を引つ張つた時のル君は何うだつた▲ウキルソン君に向つて獨帝の代理人よ臆病者よと散々ツ腹罵倒したものだ▲處が大統領が臨時議會であの參戰演説をやつたので非常に喜んで▲フロリダから釣竿を擔ひだなり早速華盛頓へ走せ付けて▲ホワイト、ハウスへわざ〳〵祝辭を述べに行つたものだ▲あいにく大統領が不在であつたから然らば何れと名刺を殘して立ち去つた▲而して停車場へ來ると群集は直にル君を取り捲いて喝采した▲斯うした時には何としてもル君は大立物だ▲新聞記者が握手を求めると先生直に滔々と始めた▲大統領のあの演説は萬代國書に遺つて米國歷史の大なる誇りの一とつである▲其處で防禦的戰爭は到底望まれないから早速佛國に軍隊を送らねばならぬ▲が其急場を凌ぐ爲に義勇兵一個師團を募集する事を請願して置いた▲許可になれば無論斯く申すルーズヴエルトが早速率ゐて出かける▲とやつたので群衆は大統領萬歲ルーズヴエルト君萬歲米國萬歲押すな〳〵の大騷ぎ▲其れが愈な今度實現するのだから溜らぬ強弱は問題外として申込も既に十八萬人に上つて▲何れも立派な紳士で中には前駐佛大使ロバート、ベーコン君や▲タフト内閣に陸軍卿であつたヘンリー、スチムソン君なども居る▲兎に角痛快事だルーズヴエルト君萬歲

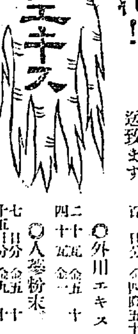
保險金受領廣告
一金五百圓也
被保險人 古里國太郎
右者豫而日清生命保險株式會社と保險契約中の處今回死亡に付鎭安代理店細井專太郎殿を經て右金額正に受領候に付ては同社の堅實と支拂の迅速なる事とを江湖に謹告仕候
大正六年五月十五日
全北鎭安 保險金受取人 古里アサノ

特價

ムギワラ帽子
定價表
（イ）號 金五十錢
（ロ）號 金七十五錢
（ハ）號 金一圓
（ニ）號 金一圓廿錢
但し個數に制限あり 一刻も早く御買上を乞ふ
京城本町 ツカタニ 出張店 電一三六番

玩具 卸商 織田東洋館
薄利多賣出荷迅速は弊店の特色
京城本町一丁目 電話二六九八番 振替京城二五六七番

夏 帽

登錄商標
實質形狀共に優秀なる 麥稈帽子とローヤルパナマ
愛らしき御子樣用の帽子
御撰擇には定評ある 日ノ出向鳥印帽子を御愛用あらん事を!!!

類似商標に御注意の上各地帽子洋品店にて御購求願上候
發賣元 東京 吉安商店

幾千万ノ人命ヲ救助セル朝鮮人參ノ威力
朝鮮

純人參エキス
御尋ねの靈藥は即是れ!
○御注文はハガキにて御申越下されば何處迄も直ぐ御送致致します
朝鮮京城西小門町三十五番地
朝鮮人參製藥所
電話四五八四番 振替京城四二〇六番

各品定價表
○内川エキス 十日分 金八十錢 二十日分 金一圓五十錢 三十日分 金二圓 四十日分 金二圓五十錢 六十日分 金三圓五十錢 百日分 金四圓五十錢
○外川エキス 二十日分 金五十錢 四十日分 金一圓
○人參粉末 七日分 金五十錢 十五日分 金九十錢 廿五日分 金一圓四十錢 五十日分 金三圓五十錢
○煎用人參 特等品 金十五圓 一等品 金十二圓 二等品 金十圓 三等品 金八圓 四等品 金六圓 五等品 金四圓 六等品 金三圓

……商家側に在りては季節物の仕入殺到の買付金融の移動を見たる外金融……

▲貨物集散及び價　河川解……

……仕入等を見た

▲農業　一般農家は肥料の運搬……煙草、蔬菜、粟（早生）玉蜀黍……播種に從事せり　鐵業は解氷後一般に作業を開始し多忙なり……

夏場所

▲五日目の勝負（十五日午後十時着電）

勝　負　勝

大　貫ひき　四州山　時ツ風だし　男島
矢筈山よみ　東雲　御西山よりたし　太刀風
浦の花うつ　紀の川　外ケ濱たて　荒玉
國見崎よわ　花の山　大の里なげ　琴ケ浦
大潮よう　福柳　大門岩より　八甲山
清瀨川けかへし　鶴渡り
若島より　綾川
玉手山休　小常陸　錦島おし　駒泉
敷島より　大の高　宮城山だし　藤の川
大鳴門つきだし　源氏山
常の花おし　眞砂石
黒瀨川より　宇都宮　栃木山はたし　土州山
大錦より　朝潮

△中入後

石山わたし　龍ケ崎　浦の濱わたし　彌高山
逵の矢おもり　紅葉川　岩木山かけ　大戸平
柏戸おし　一湊　對馬洋あびせ　鳴門洋
逆鉾だし　明
伊勢濱つりだし　釋迦嶽
九州山よりたほし　千葉崎
兩國そとがけ　鳳

右勝負の内▲琴ケ浦に大の里は琴左を差して一氣に寄り進むを里殘しつゝ右手に敵の首を卷いて強引の首投美事に極まる▲福柳に大潮は元氣罔志の好取組なり福立合に突聲をかけし大の出ハナを體の換はざりしため潮前へノメリながら附け入り右を差して一氣に寄り切る▲八甲山に大門岩は右差眞一文字に寄切つて大門の勝▲鶴渡りに清瀨川は右四ツ鶴の寄りハナを清瀨吊り上げ蹴返して勝▲若島に綾川若鋭く突きかけ綾のタヂログところを得たりと左を差してグイ〳〵寄り立つれば綾土俵際に堪へしも遂に寄切られての負けは綾川先生餘り脆し▲玉手山に小常陸は休み▲錦島に駒泉は駒突張つて叩かんとするを右筈一氣に押切つて錦の勝▲敷島に大の高は左四ツ吊身に寄倒して敷の勝▲藤の川に宮城山は、宮城素早く二本差となれば藤上手を引き右手を宮城の首に卷いて鳥渡呼吸を圖る内宮城一足踏込んで吊らんとする際藤の口中に痛みどころを生じ出血せしかば行司は痛み分けにせんとしたるとき宮城吊り出したるが行司は宮城に軍配を揚げず茲に一揚を物言となり檢査員總立ちとなりて協議の結果宮城の勝となる

▲大鳴門に源氏山

本社豫想懸賞の好取組なり双方呼吸合はずして立合にいたく暇取りしがきて立ち上るや鳴門得意の上突張り二三發に源氏タヂロギ土俵を廻らんとするを斜めに突き出して鳴門の勝

▲眞砂石に常の花

は眞砂石飛び込んで押さんとするを常突張つて反對に押切る▲黒瀨川に宇都宮は宇烈しく突張り進むを黒瀨殘して右四ツ黒瀨二本差となるや攻守所を替へて黒瀨より吊身に寄進み腰を落して寄り倒すを宇都打乘りしも已に體なく黒瀨の勝となる▲土州山に栃木山は土州飛び込んで左を押さんとするを栃木押へて押進み土州が土俵を廻り込まんとするを突き放して勝

▲朝潮に大錦

は當に當日のみならず當場所晝入れの好取組とて名乘り揚るや滿場の拍手喝采湧くが如き裡に立ち上るやバツタリ右四ツ朝強引の下手投を打たんとするを錦外掛けに殘しそのまゝ雪崩れ込まんとするを朝殘して廻り込み左上手を引いてヂツクリ呼吸を圖る内朝嫌つて再び下手投げを打たんとするを錦腰を落して防ぎ朝の腰浮くところをそのまゝ寄切り錦の勝は滿場大喝采なりき

△中入後

石山に龍ケ崎は右筈打倒して石の勝▲浦の濱に彌高山は突き合ひ浦敵の左を引張り込んで右手に卷き左を當てゝ押進み彌高が土俵を廻つて殘さんとするを右手を持つて渡しこむ▲紅葉川に逵の矢は烈しく突き合ひ互ひに引きかけ合つて土俵一杯に荒れ狂ふ内紅葉の突き進むを逵逃身に右手を持つて紅葉の首を捺げば紅葉バツタリ前に落つ▲大戸平に岩木山は岩素早く右を差し大戸がその手を卷き込んで出るハナを掛け投極まりて岩木の勝▲柏戸に一湊は柏左を當てゝ一氣に押切る▲鳴門洋に對馬洋は鳴門飛び込んで二本差となるを對馬兩上手を引きて體を預け浴びせかけて對馬の勝▲明に逆鉾は烈しく突き合ひ明左を當てゝ押進むを逆殘しつゝ右手を持て大渡しに渡し込めば腰碎けて土俵を割ふ

▲千葉ケ崎に九州山

は千葉上突張烈しく攻めつゝくるを殘して双筈となり之れを落して寄進むを千葉右手に九州の首を卷いて打棄りしも已に體なく寄り倒して九州の勝▲伊勢の濱に釋迦ケ嶽は右四ツ無雜作に吊り出して伊勢の勝

▲鳳に兩國

は左四ツ鳳頭を下げて一呼吸の後下手投を打たんとするを外掛けに靠れ込み兩國の勝にて打出したり

▲六日目の取組

大門岩（彌高山）清瀨川（綾川）
若島（福柳）琴ケ浦（鳴門洋）
小常陸（大の高）駒泉（常の花）
柏戸（大戸平）明（千葉崎）
釋迦嶽（九州山）兩國（栃木山）
紅葉川（石山）土州山（伊勢濱）
鳳　一湊

△中入後

逵の矢（岩木山）龍ケ崎（宇都宮）
八甲山（鶴渡）浦の濱（藤の川）
大潮（宮城山）逆鉾（對馬洋）
敷島（錦島）眞砂石（黒瀨川）
源氏山（大錦）朝潮（大鳴門）

△玉手山休場　玉手山は十四日夜來發熱のため五日目より休場す

◎李王殿下再び釋王寺へ

‖太祖の事蹟を偲びつ‖

李王殿下には十五日午後二時より更に釋王寺境內を御一覽大雄殿の退より入相殿の菩提樹下に立たれつゝ親しく李朝太祖の◇事蹟等を聞し召され次で御輦にて新綠の道を麓に下られ斷俗門の退太祖手植の松の傍にて自ら記念の植樹を爲され次で宋秉畯子の案內にて鱒養漁場を御覽あり佐瀨氏より獻上せし溪流の◇鱒を賞でられつゝ夕刻更に前堂に御歸還ありたるが同夜は又山中の夜を過さるべし御出發は十六日午後一時三十分南大門驛著は午後六時の御豫定なり尚釋王寺の春色は今や正に酣なり（於釋王寺特派員發電）

◎激浪を冒して五名を救助

江原道杆城郡巖頂津の漁夫五名が三十石積みの漁船に乘組み元山に向け五月二日午後六時頃通川郡々內面金蘭里の沖合一里位の海上を航行中俄かに暴風浪に襲はれて難破沈沒し船體百十圓積荷三百五十圓の損害を受け船夫等は破片に取縋りて漂流中を金蘭里の齋藤政太郞、中川甚之助、中村由松外三名は一隻の小舟にて波浪を冒して漂流者全部を救助せりと

◎俘虜墺匈國人縊死す

德島縣阪東俘虜收容所の墺匈國人某は十四日縊死せり（大阪特電）

◎六人組賊就縛

慶北各地を荒し廻る

昨年十一月頃より本年四月頃までに慶北、迎日、聞慶、尙州、金泉、星州各郡を荒らし廻はり十一箇所に於て獵銃鮮刀を携へ強盜傷人を働きたる六人組の強盜あり爾來各警察署憲兵隊にて犯人搜索中一月二十六日より去る五日までの間に星州警察署にて犯人六名中五名を逮捕し同時に當時犯罪に使用せし兇器なりしレミントン銃一挺村田銃一挺雷管百發火藥二百匁散彈三百匁鮮刀二口を發見し目下嚴重取調中なるが前記逮捕されたる五名の犯人は金泉郡龍田面黄庄洞李元八（三五）住所不定李順益（三八）星州郡大家面龍興洞孫八龍（三二）慶南居昌郡加東面李敬憲（三五）星州郡菁坡面美見永（三六）なりと

◎豪遊客は大賊

去月七日より釜山綠町遊廓貸座敷樓及び見亭等に登樓流連し二百餘圓を費消せる三十歲許りの男あり擧動不審なるより釜山警察署の野々上刑事は去る八日同人の遊興中に踏込み本署に同行取調べしに此者は岡山市上の町番地不詳無職中西清（三九）と云ひ去月五日午後五時頃大阪梅田驛一二等出札口にて東京行の切符を買はんとせる四十歲位の男が窓口に置きたる金三百二十圓入の財布を掻拂ひ尚又同驛三等待合室にて鴻池銀行南支店發行高橋嘉七宛の預金通帳及び上等衣類九點入の風呂敷包を竊取し直に逃走して四月六日釜山入港の連絡船高麗丸にて釜山に高飛し來り以來前記の貸座敷に潜伏し居たる旨自白し風呂敷包の贓品は全部所持したるより其儘留置嚴重取調中なるが此他種々餘罪ある見込なりと（釜山）

◎帆前船の難波

釜山梶田多藏所有の帆船第二天祐丸は去月二十八日江原道三陟より松材約七百圓代を積載し釜山に向け航行中二十九日午前六時半頃俄然暴風起り海上荒れたるを以て船を慶北盈德郡丑山港に著け積載の材木を全部陸揚げしたる上三名の乘組員も上陸し海上の凪ぐを待ち居る中船は怒濤のため遂に破壞されたり一千圓と此損害高なり

◎自動車と衝突

公州大和町方九甫三男方三鳳（一三）は公州公立普通學校第三學年生なるが九日午後四時四十分頃校庭に遊戲中同僚一學年林彭石（一三）の鞠を奪ひ取り校門より全速力にて驅出で本町本通に出でし刹那恰も公州銀行前より乘客五人を乘せ來れる公州自動車商會の自動車と衝突し人事不省に陥りしかば直に錦患醫院へ入院せしめ手當を加へしも腦震盪の爲め遂に十日午前六時五十分死亡せり（公州）

◎錠前破りの賊

龍山元町一丁目居住日稼李鳳同（二五）は舊二月中旬頃江通米商梁在植方に忍び込み現金二圓を竊取し舊三月九日夜は元町一丁目俥夫村化日（三五）と共謀し京城南大門通五丁目雜貨商金元和方の錠前を捻ぢ切りて侵入し煙草、草鞋、駄繩、靴下、鷄卵及び現金三圓餘入りたる手提金庫一個を竊取し附近の派出所前を通行中誰何されて金庫を投げ棄て逃亡したるも龍山憲兵分隊の手に捕へられたり

◎乞食を蹴殺す

京畿道水原郡水原面北水里左官職姜性云（五一）は四月二十七日午後年齡四十五六歲位の乞食體の鮮人男一名の門前に臥し居るを數時間動かず立去り方を命ずるも聽せざるより性云は強く蹴りたるに肋骨四枚を骨折して遂に絶命したるより大に驚き件の屍體を新豐里の北門外に遺棄しあるを通行人が發見し水原署より警官醫師出張檢證の上屍體を解剖に附し犯人嚴探中性云の處爲なるを探知し同人を引致取調べの上檢事局へ送りたり

◎渡船顛覆

群山熊浦間の渡船に日本形帆船十石積は八日暴風を冒して群山を出帆し乘客五名を乘せて錦江を溯ぼり行く內午前十時錦江上流にて轉覆し乘客は船底に縋り附きゐたるが干潮に伴れ漸次群山に押し流され居るを龍塘通ひの石油發動機船錦江丸が發見し直ちに救助したるが遭難者は朴永讓姜洙根（三〇）金順河（五〇）黃潤一（三三）の四名にて外二名は途中他船に乘り移りたるものなりと

◎松井須磨子一行

島村抱月松井須磨子の藝術座一行は十五日朝商船嘉義丸にて大連に向へり大連打揚後奉天を經て京城に赴くべし（門司特電）

▲橫領

愛知縣幡豆郡西尾町生れ當時平壤……町市村萬五郎方內……知せられ取調べの上五月九日平壤地方法院檢事局送りとなる（平壤）

李朝の太祖

▽咸興の懷古　女眞の文字　城川江の月影

▽北方民族のあと　▽新羅の北境は今の元山附近△

城川江の流れ月影清く星斗野に垂れて遙く咸興の地を望む者は誰れでも

◎古き歷史を思うて懷古の人とならざるを得ぬ、上古咸鏡道といふ所は沃沮族が居つた土地である、漢の武帝が朝鮮に四郡を置いた時分は此の地は玄菟郡の一つであつた、其の後高句麗と濊との小ぜり合ひとなり渤海國が起り女眞族が據り何れも北方の強の劇烈な

◎爭奪地となつてゐる而して渤海國と云ひ女眞と云ひ何れも今の北滿洲松花江あたりと關係のあつた民族であれば此の地が如何に北滿洲の大陸と關係深きかが覗はれるのである、また古き新羅の眞興王は咸興から北方に巡狩したといふ碑石を遺せども當時の新羅の境界といふのはせい〴〵

◎元山附近の安邊あたりが其の北端で決して此の地方までも勢力が伸びてゐた譯ではないといふことである、次に女眞の遺跡は今でも吉都の岩に誰れも讀み手のない女眞文字が遺つてゐるが永興といふ所の昔部浪浦といふ今の地名は女眞語で飛來の意味である—即ち東川王といふのが丸都城から飛來したといふ所だ—さてはなしは一足飛びに

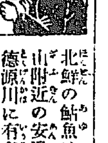
◎五百餘年のむかしに進んで開城に都した高麗朝の末期となるその前日本の博多にやつて來たお馴染の元朝は此のあたり一帶を領有して雙城總管府と稱してゐたが高麗の恭愍王が再びこれを恢復して時の北面兵馬使李成桂といふ勇將に守らせた、此人が即ち李朝の太祖であつて

◎這回咸興の本宮に參拜せられる李王殿下から廿七代以前日韓併合の明治四十三年までに五百十九年の基を開いた大王である、物語りはこれでやつと李朝の第一世李成桂大王まで漕ぎつけた、さて李朝太祖高皇帝李成桂王の生涯は如何（第一信咸興にて特派員）

◎京城高女同窓會

京城高等女學校にては同校の開校記念日なる來る二十三日午後一時より例年の通り同校卒業生の同窓會を催す由なるが先づ會務の報告會長の講話等あり二時より學校の裏手なる元喜久家跡（目下兒島氏住宅）庭内に於いて園遊會を開くべく餘興としては琵琶、義太夫、三曲合奏などあるべしといふ

さわうのさわう



北鮮の鮎魚は由來元山附近の安邊川から德源川に有名であつたが更に咸鏡線の元山永興間が開通して見ると文川驛附近にも澤山居ることが知れた▲文川の鮎は曾て寺內前總督の巡遊の時も土地の人が四斗樽一ぱいに活かして見せたことがあつたが今でもなか〳〵澤山漁れる▲殊にまた咸興の城川江では先年農銀の人々が川の瀨に發動して徹夜出かけては餌釣りにして籠一ぱいにとつたといふはなし▲それにまた咸興からさきの洪原にも非常に巨きな鮎魚が漁れる▲斗なる漁はかけ行りがよくまた近來投網を用ゐて夥しく漁れる▲頃日京城市中を廢と稱し三名連れの洋服男が至る所で演說をして藥を賣つて歩いてゐるが▲主人の出勤不在中何時迄も動かず藥の強賣りをされるには困り切るとこぼして居る婦人があつた

金牌受領

登録商標
本椿香油
本椿ポマード
男女頭髪用（モクびん附と時代遅れ）
好評を博せる本椿を以て謹製せり
毛を黒く柔げつやを出し
赤毛くせ毛ぬけ毛折毛等を防ぐ事妙也
本舗　大阪　三宅堂

國技舘大相撲夏場所成績表（表中〇勝●負）

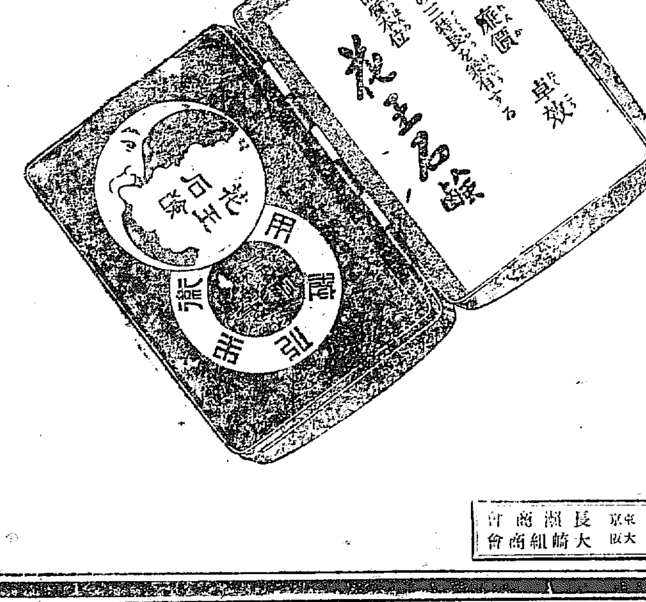
東の方

力士	一	二	三	四	五	六	七
太刀山	や	や	や	や	や		
鳳	○	○	○	●	●		
伊勢濱	○	○	●	○	○		
朝潮	●	○	○	○	●		
黒瀨川	●	○	○	○	○		
眞砂石	○	●	預	や	●		
土州山	○	●	●	○	●		
大鳴門	○	○	預	●	○		
千葉崎	○	○	○	●	●		
敷島	●	○	●	預	○		
大戸平	●	○	●	●	●		
紅葉川	●	●	●	○	●		
玉手山	○	●	●	●	や		
錦島	○	●	○	○	○		
浦の濱	●	●	○	●	○		
石山	○	●	○	●	○		
鶴渡	●	●	○	●	●		
八甲山	●	○	●	○	●		
鳴門洋	●	○	●	○	●		
明	○	●	○	○	●		
藤の川	○	●	●	○	●		
柏戸	○	●	○	●	○		
若島	●	●	●	○	○		
勝星	五十一						

西の方

力士	一	二	三	四	五	六	七
大錦	○	○	○	○	○		
西の海	○	●	○	や	や		
栃木山	○	○	○	預	○		
兩國	○	●	●	●	○		
九州山	○	○	●	○	○		
逆鉾	●	●	●	●	○		
宮城山	●	○	○	○	○		
釋迦嶽	●	●	●	○	●		
一湊	●	○	○	●	●		
駒泉	●	●	●	○	●		
源氏山	●	○	○	●	●		
宇都宮	○	●	●	○	●		
小常陸	○	●	○	●	や		
綾川	●	●	預	●	●		
岩木山	●	○	預	●	○		
逵の矢	●	○	○	○	○		
常の花	○	○	○	●	○		
大御	○	○	○	○	○		
清瀨川	●	●	●	●	○		
彌高山	●	○	分	●	●		
大の高	●	○	●	○	●		
龍ケ崎	●	●	●	●	●		
對馬洋	○	●	●	○	○		
勝星	五十六						

明治タイヤー
自轉車用　自働車用
特製中袋と相待て堅牢無比
◎船艦、鐵道、鑛山、電氣、瓦斯、醫療用其の他工業用ゴム製品一般
ゴム管　特許機目ナシ布挿入高壓ホースとして高評
ベルト　ロール　製紙用染工場用
ゴム板、パツキング　エボナイト　マット　建築用
明治ゴム製品
販賣總代理店
東京市銀座二丁目
鐵材機械雜貨輸出入業
米井商店
支店　大阪市今橋四丁目　神戸市榮町四丁目
出張所　橫濱市元濱町　橫須賀市諏訪町　門司市西本町　吳市中通二丁目　京城黃金町二丁目
最寄の店へ御註文被下度候
自轉車用　サルタンタイヤ　ウインタイヤ　コインタイヤ　四本筋タイヤ　サルタン中袋　イヌ、ロー中袋　エム、アール中袋



製造發賣元　東京　長瀨商會
關西代理店　大阪　大崎組商會

大正六年五月十六日（水曜日）　京城日報　（明治廿九年九月八日第三種郵便物認可）　第三千四百七十一號

怒濤の月

小林蹴月作　武内桂舟畫

百六十六　心頭の波瀾【三二】の五

『閣下、未熟なる畫が左樣に御意に適ひましたのは、私に取て無上の光榮で御座います。先頃もお願ひ致しました通り、本年の秋には是非共是を拜借しまして、文展へ出品致したいと存じますから、その節までは情ひ何人にもお見せ下さらんやうお願ひする事が出來ますれば、此の上も御座いません』

幸三郎は厚く感謝の意を表した。

『いや、それは固より乃公も承知し禮を爲ねばならぬと思まするぢや。』

斯う言ひながら男爵は、傍らの料紙硯を引寄せ、さら〳〵と一通の手紙を認めて、小間使に何事をか低聲に命ぜられたのであつた。

『飛んでもない事を。お禮は反つて私の方から申上げねばなりません。私の現在の境遇では、譬ひ文展に出品さうと思ひましても、金屏風はおろか、大幅の絹本や繪の具料の資本さへも意の如くなりかねて居ります所へ、幸ひにも閣下が此の屏風を御命じ下さいましたので、萬一此の拙畫に依て、私が相當の賞賛を博する事が出來ますれば、それは全然閣下の賜で御座います。』

『は、はア、そりや倉橋君、君の謙遜ぢやての。その時は無論その時の禮は君の努力に對すると云ふよりも結果に俟たねばならんが、乃公の謝乃公が此の齡になつてから、初めて眞の藝術、眞の人世の敎訓を授けて貰ふたその恩誼に酬ゆる所の謝禮なんぢやでの。氣には滿たんかも知れんが受取て貰はにやなりませんぞ。』

幸三郎には、分つたやうで居て、その實男爵の語の意味が分りかねたのである。唯寧ろ赤面の體で、はい〳〵と勝手を支ふる位が落であつた。

『まあ、何れにもせよ、此の大作を君に今夜はゆるりと君と一獻酌み交はすと行きませう、あゝ、眺むれば眺むるほど、此の澎湃たる怒濤の底には何物かの神秘が含まれて居るやうだし、又皎々たる大月の光の中には、嫦娥にはあらぬ眞如の影が宿つて居るやうで、何とも言へん崇高の念慮が潮の如くに乃公の胸先へ突つ掛けて來るのが奇妙ぢや、倉橋君、諄いやうぢやが、乃公は眞に形骸の快樂を捨てゝ、靈の芳泉に浴するの妙味を悟りましたぢやよ。』

激賞も感服も、茲に至つて全く極まれりであつた。それが而も、今までの俗的、名利的、漁色的の男爵閣下の肺腑から出て來る語丈に幸三郎は一層奇異の感に打たれたのである。

『閣下、私には御挨拶の致しやうが分りません。お詞に甘へるでは御座いませんが、此の場合、閣下に一ツのお願ひが御座いますが、お聽き濟下さいますで御座いませうか。』

『はゝ、乃公の力で出來得る事なら、何なりとお易い事ぢやよ。』

『外でも御座いませんが、仄かに承はりまするに、最初より私の爲めに閣下にお願ひ下されて、此の畫を大成せしめて下さいました鞘子さま……』

御の新御夫人が、何か閣下の御意に召さぬ事がお有り遊ばしたとやらで、只今は御邸内にお在遊ばさんとか申す事で御座いますが、出來得まする事ならば、何卒元の通りにお呼戻しになりました上、只形の上のみでなく眞正なる男爵家令夫人としてお扱ひ下さるやう切に希望致します次第で御座います。』

幸三郎は、有たけの決心と勇氣とを以て、大膽に斯う切り出して見たのである。と、直則男爵は、多少不意打を喰つたらしい氣色で、靉き額の上に小波の如き皺を寄せつゝ、怪訝さうに幸三郎の顏を瞰下されたが稍過ぎてから初めて徐ろに口を開かれたのであつた。

『いや、その事に就ても、實は今晩

て居ますぢやか。』と、直則男爵は、幾度び熱い息を吹きつゝ、

『倉橋君、君が此の怒濤の月を描いたに就いては、何か寓意のある事のやうにも察せらるゝが、腹藏のない所を話して見て貰いたいもんですの。』と、思ひがけなき質問。

『はい、別段寓意と申す程の事も御座いませんが、閣下には、什うして又左樣な事をお訊ねになりますので……？』

『いや、什うしてと云ふ事もありませんぢやがの、乃公の眼には、不思議と左樣な感じが爲てなりませんのぢや。寓意がなければ無いで、寧ろ結構の次第ぢやが、倉橋君、乃公は畫と云ふもの〳〵智識を、生れて初めて今日今夜の君の靈腕に依て、悟得する事が出來たと同時に大なる人世の敎訓を學び得る事が出來ましたぢやで、それに對しても何か相當の謝

侍女は、恭しく山海の佳肴と和洋の酒とを運び出して來たのである。

君と語り合はうと思つとつた所ぢやが意外にも君に先手を越されて了うわね。は、は、は。』

斯う言ひかけられた所へ、二人の

宮内省御用達
最上清酢
登錄商標 MARUKAN
品質改醸造高日本第一也
美味滋養に於て日本第一也
京城太平通二丁目
日本醬油株式會社京城出張所
電話二四五番

皮黴科
皮膚病　黴毒病　痳病　膀胱病　生殖器　機能障碍
入院隨意（診察夜九時迄）
日曜祭日午後二時迄
京城明治町二丁目（元町）
佐藤醫院
（電話一一七三番）

□長崎より　句平

故郷の眞味は遠征の旅より歸つて知ると言はば故郷の山川にて御座候草木にて御座候既に衣更の季節に入り候（十二日）

更衣やすらかな犬の町筋
更衣濡れ樹がいさゝか額ひ
更衣倉庫の町通れるよ

大波止にて
蛇香みの藝人の寄せ錢
虻飛ぶ耶蘇の鐘がガン〳〵

日見村所見
田どころ水車踏まぬ春行き

古賀村所見
人形の土ほろかぎろへる哉

新刊紹介

▲大陸（五月號）滿洲と朝鮮の關係（山田武吉）英人の見たる支那氣質（岡内芙華）日米對支政策比較觀（得撫熊臣）奥國と嗎邊の社會（大淵三樹）等の論說を初め今後の油坊事業（長谷川潔）滿洲の支那側新設銀行（群銀調査）開平炭坑と開平鐵路公司（飯耕生）等の產業に關するもの及或る女の語文苑其他（二十錢大連市浪路町一七大陸社）

▲婦女界（婦人職業號）時勢と境遇に依つて職業を選べ（鳩山春子）職業に從事する婦人の心得十箇條（棚橋絢子）使ふ人と使はるゝ人（碓居京九馬）婦人と借金を返す爲に働け（添田博士）等を始め婦人の職業に關する名家の論說を掲載すると共に實際に職業に從事せる六婦人の痛切なる經驗を淌載せり其の他料理裁縫家計等例の如く主婦の好讀物を網羅し鵜川春葉氏の家庭小說『世間』は益々佳境に入る（十七錢東京牛込加賀町社）

▲新公論（五月擴大號）[illegible]の批判は今後の[illegible]最も注目すべき[illegible]は最近支那の趨勢を評して日支關係問題に論及し田中王堂氏の『代表と卓越』は哲人主義を說くこと詳細木村文學士の『デモクラシーの心理』は心理學上よりデモクラシーの眞義を闡明し安岡秀夫氏の『稗史より觀たる支那の國民性』は稗史小說を引用せる好個一篇の滿史前田蓮山の『伊東巳代治論』は翠雨莊を背景として政界の裏面を描出し來る日水郎の『當家閣門暗黑史』は下家及び K 家夫人の醜事を剖き[illegible]『文壇の鳥瞰的批判』は現文壇の[illegible]及び將來を說いて遺憾なし創作には[illegible]の『一日』武者小路實篤の『不幸な男』有島武郎の[illegible]と其前後』上司小劍の『諸氏の[illegible]』の『小禽の趣味』及び『萬報の森鉄圖』[illegible]一覽の好讀物たり（五十六錢東京京橋區加賀町一八其社）

▲思潮（創刊號）世界古今の思潮を紹介すると共に更に新らしき思潮の開展を企圖して生れたるものにして文學士阿部次郎氏を主幹とし西文學士の道德の原理石原文學士のルーヂーの宗教改革和辻文學の日本文化に就て及十九世紀文化の總勘定阿部四學士の個體とは何であるか等を收む（一時價三十錢東京神田神保町岩波書店）

▲講談倶樂部（六月號）前田曙山氏作『深川育』北島春石氏作『魂の入替』大河内翠山氏作『嵐山五郎』等は最も特色ある新講談前號より（木川美峰）『みなし兒』（山内鉄二）『三ツ光物語』（渡邊霞亭）『春の旅』（佐藤紅緑）『千島ヶ淵』小說歷史小說あり此他『紀伊小說指南』（白根較堆）『物の出兵衛』『山の倉島平』『此子の親』（むらさき）『鴛鴦旅行』『大島實水』『初持の仇討』『正木一平』等の脚本武勇傳活劇喜劇浪花節等の興味津々たるもの數十篇を満載し例に依つて各種の趣味深き懸賞募集あり（二十八錢東京本郷駒込坂下町四八講談社）

▲演藝畫報倍大號（五月號）四月狂言は帝劇歌舞伎市村新富各座共それ〴〵賑ひたるが闘つてその寫眞も多く殊に本號には文楓を增し現代名優評傳に中村歌右衛門を解剖したるを始めとして加賀見山の研究附錄として曾我助六、菅原、義經さ錦祭、盟太閤記の記事多し（定價本號に限り六十五錢東京京橋南佐柄木町演藝倶樂部社）

▲新演藝（五月號）本誌獨特の表紙繪は菊五郎の御所五郎藏、各座の寫眞等益々賑ひ文欄例によつて盛んにして芝居研究者にとつて讀むべき記事多し（定價三十五錢東京芝公園地玄文社）

●信用ある三金の靴●●●●●●●　東京市芝區愛宕下町三金商會靴店にては戰亂の影響にて皮革に大影響を來し各靴店の三割乃至四割以上値上實行にも不拘獨同店は抱理なる材料の持合せと薄利多賣主義を守り値一割位の値上にて販賣せるため各地より多數の注文を受け日夜多忙を極めつゝありと内に希望者はハガキにて申込めば革見本附最新目錄を進呈する由

馥郁たる芳香を有する
純良化粧用水石鹼
ミツワ水石鹼（みつわ・みづせつけん）
技師　工學士　藤野太治郎
定價　金參拾五錢　大壜　金五拾錢
（現品縮寫圖）
肌膚の荒れぬ化粧用水石鹼
ミツワ石鹼が品質純良にして皮膚毛髮の洗滌に適し、衛生美容の資料となるが如く、ミツワ水石鹼も亦優良なる品質を具備せる芳香化粧料なり、從來の普通水石鹼には刺戟甚しく皮膚毛髮を傷ふもの多きに反し、この新發賣の
ミツワ水石鹼（みつわ・みづせつけん）
は優秀なる原料と馥郁たる芳香料とを以て製造せられ洗滌に際して適量を振出すことを得他人の使用せる後にも些の不快を感ぜず殊に此ミツワ水石鹼は皮脂の分泌夥多にして而かも皮膚粗糙なる本邦人の化粧用石鹼として皮膚毛髮の洗滌に適する理想的の逸品也

椿油は冷壓法に依て搾取したる新鮮純良にして毛髮の衛生に適し、色艷を麗しくする
ミツワ椿油（みつわ・つばきあぶら）
ミツワ椿油は新鮮なる椿の實を以て製造したるものにして、從來の製造法を改良し、冷壓法を用ひ强力なる水壓機にて、些少の熱をも加へずに、搾取せる純良なる椿油なり。他の普通の所謂椿油と異り毫も苦味を含まず、透明無臭にして、理想的の毛髮衛生料なり常に此ミツワ椿油を用ゆれば、毛髮の發育を助け雲脂の過剩を防ぎ、色艷を艷美ならしめて漆黑たらしめ、赤毛白毛に成り易き憂ひを除き、臭氣を發することなく、裂毛折毛等の恐を去り、漆黑を貴ぶ本邦人の毛髮に最も適する理想的完全なる毛髮油なり。
定價　小壜入　金貳拾錢　中壜入（五勺入）金參拾錢　大壜入（壹合入）金五拾五錢　罐入（五合入）金貳圓五拾錢

ミツワ石鹼
ミツワ家庭藥
規那鐵葡萄酒
肝油ドロップス
御園化粧品
發賣元
東京市日本橋區橘町四丁目
藥種・藥舗・化粧品小間物問屋
丸見屋商店
電話特長浪花四四八、四四九、四五〇
振替貯金東京七〇番

資本金五百萬圓
頭取　安田善三郎
★
京城本町壹丁目
株式會社百三十銀行京城支店
電話長五八番　一九四番
振替貯金京城一二三番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地有之候

白毛赤毛染
ナイス
自然の黒髮の色艷に染まる
完全第一のシラガ赤毛染
ナイス
ナイスの五大特長
タッタ二十分で染る。
自然の地髮を少しも變らす。
一度染めて洗ふて剝げず。
襟地に汚染の憂なく。
用法至極手輕便利也。
大瓶　金七十錢
小瓶　金四十錢
男子用　金三十錢
到る處の藥店小間物店にあり
大阪　東京　丹平商會發賣
類似品ありナイスに注意

比較は最良の撰擇法なり!!
サクラ正宗
サクラ正宗
京城明治町二丁目
山邑京城支店
電話　四八一　四四五　九四
振替京城五七番

消毒防臭
ルボース

眼科專門
入院隨意
京城明治町東拓横（電話二〇四四番）
日曜祭日午後二時迄
江頭眼科醫院
江頭富雄

汽船釜山出帆廣告
○○門司、神戸、大阪行
和歌浦丸　五月廿九日後五時出帆
立神丸　五月十八日後五時出帆
○元山、清津、浦鹽行
○○和歌浦丸　五月十七日後十時出帆
立神丸　五月廿八日後四時出帆
○元山、西湖、新浦、城津、清津行
第三琴平丸　月　日後六時出帆
○門司、宇品、神戸、大阪行
○第三琴平丸　月　日後六時出帆
佐須奈、嚴原、壹岐、博多行
○天草丸　毎月二日九日十四日廿一日廿六日）午後十時出帆
釜山港埋立新町　本船取扱店　大池回漕部

大阪商船仁川出帆
外航路所關航路（遠洋航路を除く）間連絡切符發賣仕候　船の時は五分引を以て運賃仕候
◎關門、神戸、大阪行
×汕頭丸　五月十六日後二時出帆
須磨丸　五月廿四日後二時出帆
×汕頭丸　五月廿九日後二時出帆
◎木浦、釜山、嚴原、郷の浦、長崎行
××安東丸　五月二十日後二時出帆
安東丸　六月七日後二時出帆
○横濱行
△×濟州丸　五月廿九日後二時出帆
福州丸　六月三日後二時出帆
◎南浦、關門、神戸、大阪行
須磨丸　五月廿二日後二時出帆
◎鎮南浦大連行
××安東丸　六月二日
安東丸　六月二十日後二時出帆
◎大連直航
△×濟州丸　五月廿四日
福州丸　五月廿八日　正午出帆
◎西湖津新浦城津淸津行（元山出帆）
宮島丸　六月四日後十二時出帆
◎淸津行（元山出帆）
宮島丸　五月七日後十二時出帆
◎上海、基隆、打狗行（大連出帆）
湖北丸　五月十八日前六時出帆
基隆丸　六月三日後四時出帆
御注意　●朝鮮鐵道及び南滿洲鐵道會社と聯帶の連絡切符發賣仕候　●印は本船出帆の約一時間前迄貨物受付可致候　●×印は一等客室設備なし△印は船客御斷り
切符發賣所　大阪商船會社仁川支店　電話二二番、二二〇番、五八番
切符發賣所　內國通運會社京城支店　電話七〇八番
切符發賣所　仁川京城通り　開盛旅館　電話二六一番

朝鮮郵船出帆
本社　電話長一九五二番、二三一番
鐵道會社及社外鐵道と聯絡運送の便あり御用は出張所代理店荷客取扱店に御照會を乞ふ
京城南大門驛前　京城荷客取扱店　松原運送店（電話長一七〇番）
○○○○江原丸、京畿丸、黃海丸、咸鏡丸　六月三日、五月廿四日、五月廿九日、五月十九日　釜山發
門司より釜山各港寄航北鮮迄間航路
○○○穩城丸、昌平丸、鏡城丸　五月十八日、五月廿一日　元山發
元山より各港經由雄基行
○昌平丸　五月　日　元山發
市底各港寄航
○盈德丸　五月廿二日　釜山發
甘浦、九龍里、浦項各港寄航鬱陵島行
○○江陵丸、襄陽丸　毎日　釜山　浦項發
長生浦方魚津寄航
○三浦丸　五月十八日　釜山發
長承浦、巨文島、濟州島各寄港
○○海州丸、統營丸　毎日　釜山發
各港寄航統營行
○巨濟丸　○慶尚丸　毎日
○平壤丸　五月廿五日　元山發
○順天丸　三日目毎ニ　木浦發
○慶興丸　五月廿七日　木浦發
○慶州丸　五月廿三日　木浦發
○公州丸　五月廿二日　木浦發
○○麗水丸、晋州丸　五月廿三日、五月十八日　仁川發
○宗信丸　五月廿二日　仁川發
○○全州丸、南陽丸　毎日午前　仁川發

商況

大阪三品特電
九月限　二一〇、五〇　二一〇、〇〇
十月限　二〇八、五〇　二〇八、四〇

大阪株式特電
大阪商船　日本郵船　同新株　堂島米株　三二六、五〇　三七三、四〇

▲十五日後場　一六、六五　一七、〇八　一七、六〇

▲現[illegible]

…設置規則に依り新に設置せられたる各町總代評議員をして全納税者に對し…約七百餘名を納付し出張所に於ては所員總掛にて收納に努め納税者に…にて出張所に於ては其々準備中なる由なるが鮮人町總代評議員等の活…

…し來り、其の母李姓女及び同里權榮の妻金姓女の三名にて食したるに三名共痛く腹痛を覺へ中毒症狀を呈したるより始めて喰つたが河豚の卵なる事を語り直ちに醫師手當…